

平成 26 年(2014 年)御嶽山噴火非常災害対策本部第 8 回本部会議  
台風第 18 号に係る関係省庁災害対策会議  
合同会議

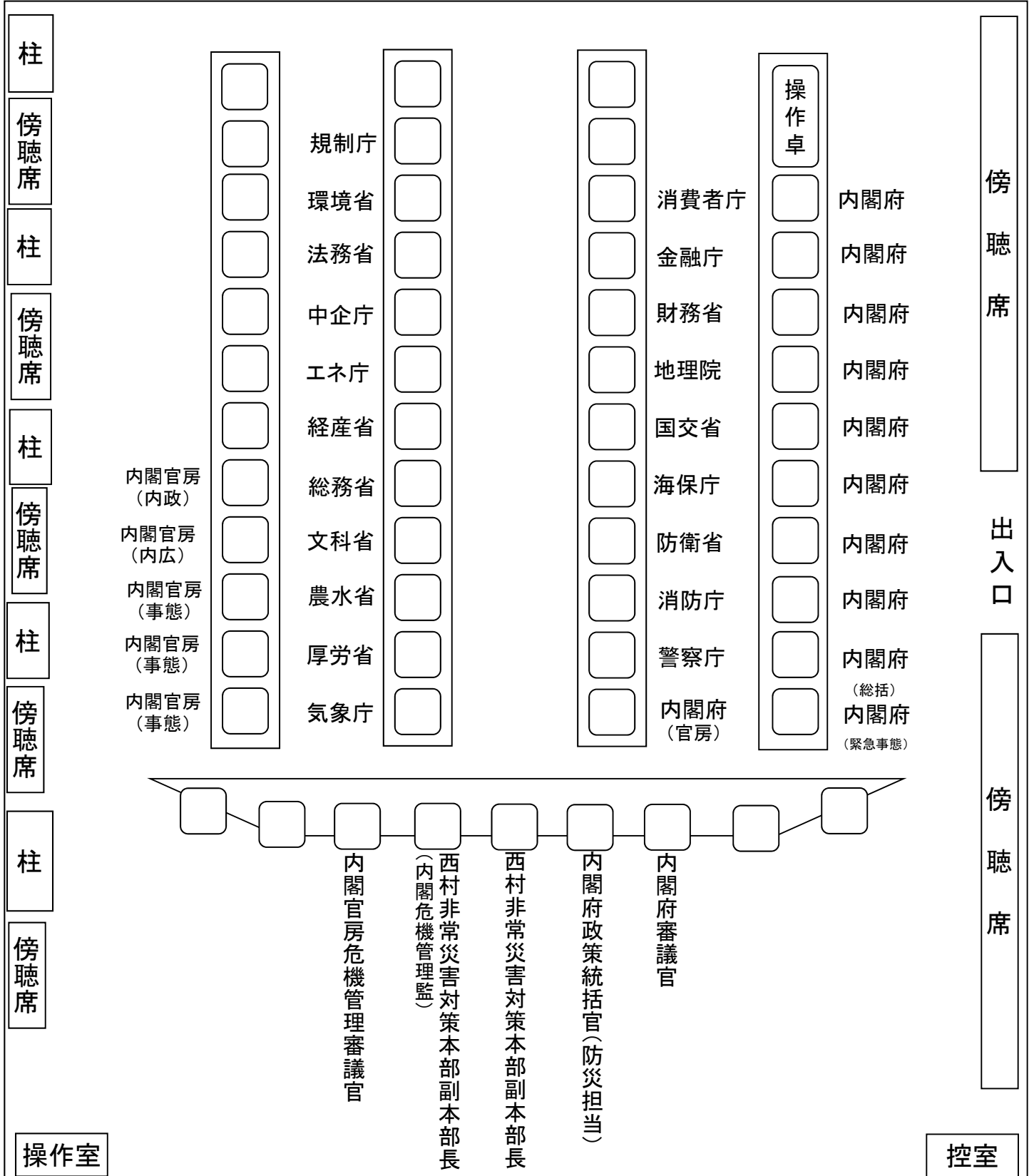
議 事 次 第

日時：平成 26 年 10 月 6 日（月） 16：40～  
場所：合同庁舎 8 号館 3 階災害対策本部会議室

1. 西村非常災害対策副本部長 挨拶
2. 非常災害現地対策本部からの報告
3. 今後の噴火活動及び台風第 18 号の状況について
4. 被害状況及び各省庁の対応状況について
5. その他

# 平成26年(2014年)御嶽山噴火非常災害対策本部第8回本部会議 台風第18号に係る関係省庁災害対策会議 合同会議 配席図

平成26年10月6日(月)16:40～  
中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室



## 御嶽山の噴火状況等について

平成26年10月6日  
15時00分現在  
気象庁

### 1. 火山活動の状況(10月6日15時現在)

- ・御嶽山では、本年9月10日から11日にかけて体に感じない微小な火山性地震が一時的に増加したものの、その後火山性地震は減少していた。
- ・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば南側斜面を噴煙が流れ下り、3キロメートルを超えるのを観測したため、噴火警戒レベル3(入山規制)を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけた。噴火は現在も継続。
- ・御嶽山で噴火が発生したのは平成19年(2007年)3月下旬のごく小規模な噴火以来のこと。
- ・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰が観測されている。
- ・9月28日中部地方整備局の協力を実施した上空からの観測によると、御嶽山山頂付近に北西から南東方向に伸びる火口列が見られ、複数の火口から白色の噴煙が勢いよく火口上1000メートルまで上昇するのが認められ、ときおり火山灰交じりの薄灰色の噴煙が認められた。
- ・9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、振幅の増減を繰り返し、現在も小さいながらも継続している。
- ・御嶽山の南東約3キロメートルに設置している傾斜計に、10月4日13時頃から、わずかな山側上がりの変化がみられたが、10月5日8時頃から横ばいの状態となっており4日13時以前の状態に戻ったとみられる。
- ・10月5日3時には噴煙が火口縁上300mまで上がっていた。これ以降は視界不良のため噴煙の高さを確認することができず、10月6日15時現在、噴煙の高さは不明である。

### 2. 気象の見通し(10月6日15時現在)

- ・御嶽山山頂付近は、今日(6日)14時現在、10メートルの北西の風が吹いているとみられる。明日(7日)は、北西の風10メートルで昼ころからは5メートル程度とみられる。また、御嶽山周辺では、降り始め(5日明け方)からの雨量が100ミリ前後となっている。
- ・今日(6日)は曇りで時々晴れるが、弱い雨の降るところがある見込み。明日(7日)は、晴れるが朝晩は曇る見込み。

### 3. 気象庁の対応状況(10月6日 15時現在)

- ・御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- ・噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地方気象台より適宜実施。
- ・気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣して、噴火の状況や降灰の状況等の調査を実施(9月27日)
- ・降灰の拡がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を適時に実施(9月27日～)
- ・火山活動状況に関して記者会見(9月27日 14時30分)
- ・御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知(9月27日)。
- ・長野県の災害対策本部会議に職員を派遣(9月27日～)
- ・長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象支援資料を提供(9月28日5時～ 1日2回、10月1日5時～ 1日3回の提供)
- ・国土交通省中部地方整備局及び陸上自衛隊のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日)
- ・気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施(9月28日～)
- ・火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し、統一見解を公表(9月28日)
- ・政府の現地対策本部に東京管区気象台気象防災部長他3名を派遣(9月28日～)
- ・王滝大又(長野県木曾郡王滝村)に臨時雨量観測所を設置(10月3日)

#### 【噴火警報等の発表状況】

9月11日～16日 火山の状況に関する解説情報を3回発表し、火山性地震が増加していること、今後の火山活動の推移に注意することを呼びかけた。

9月27日 12時00分～ 噴火に関する観測報を随時発表し噴火が発生していることを知らせる。

9月27日 12時02分～ 航空路火山灰情報を発表し、航空機に対する情報を提供

9月27日 12時36分 噴火警報(火口周辺警報)を発表し、周辺の市町村・住民に警戒を呼びかけた。

9月27日 13時35分～ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示

9月27日 16時～ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表

9月28日 19時30分 噴火警報(火口周辺警報)を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかける

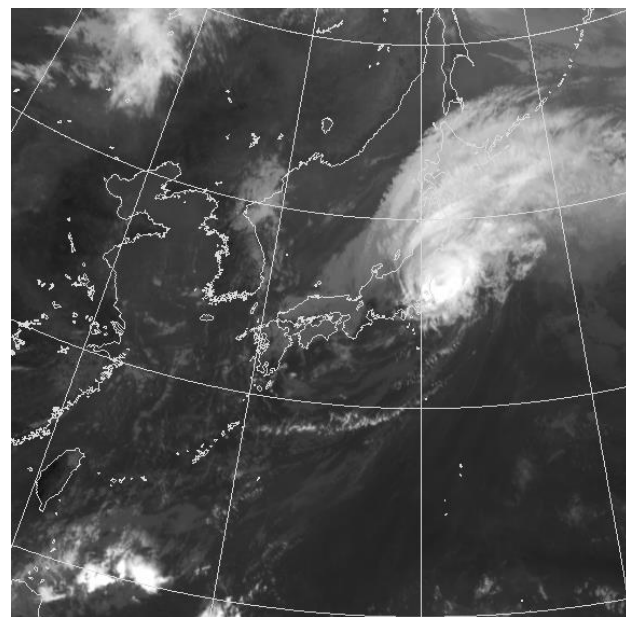
- ・ 噴火警戒レベル：レベル3（入山規制）  
御嶽山の噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- ・ 警戒対象市町村
  - 長野県：王滝村、木曽町
  - 岐阜県：高山市、下呂市
- ・ 防災上の警戒事項
  - 火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要
  - 風下側では4キロメートル以遠も含めて降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要
  - 爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

# 台風第18号について

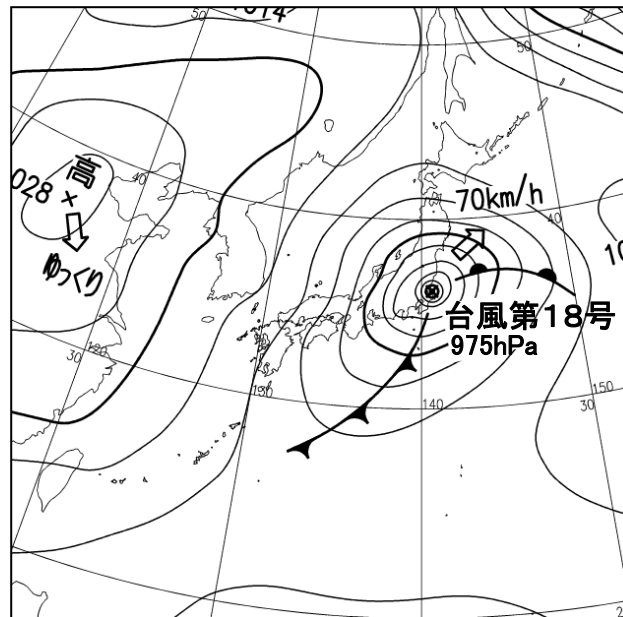
1-2 気象庁

平成26年10月6日15時現在

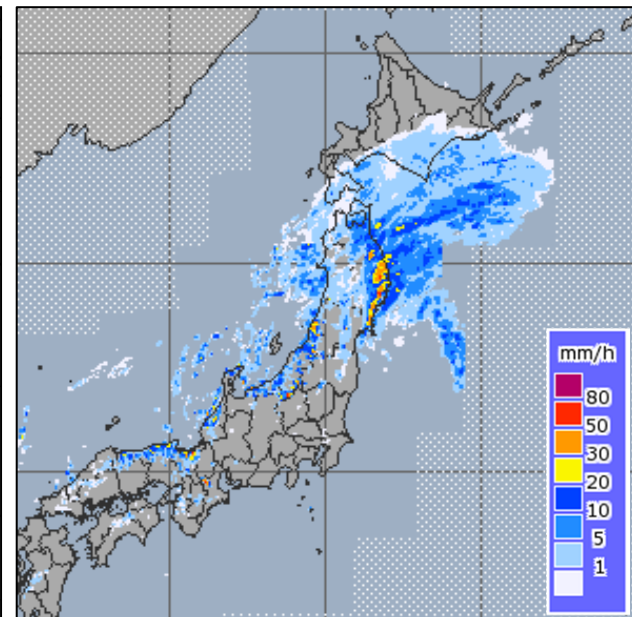
- 大型で強い台風第18号は、今日(6日)8時過ぎに静岡県浜松市付近に上陸し、昼過ぎに関東の東海上に抜けた。台風は、今夜には日本の東海上で温帯低気圧に変わる見込み。
- 東日本の太平洋側を中心に非常に激しい雨が降り、局地的に1時間80ミリ以上の猛烈な雨が降ったところがあった。今日(6日)12時までの24時間の雨量は、東日本の多いところで400ミリに達した。
- 今日(6日)は、東北の太平洋側を中心に、非常に強い風が吹き、東北から東日本の太平洋側では、大しけの状態が続く見込み。
- 今日(6日)まで、土砂災害、洪水、低い土地の浸水、暴風、高波に警戒。
- 御嶽山周辺では、今日(6日)は曇りで時々晴れるが、弱い雨の降るところがある見込み。明日(7日)は、晴れるが朝晩は曇る見込み。



衛星画像(赤外) 10月6日12時



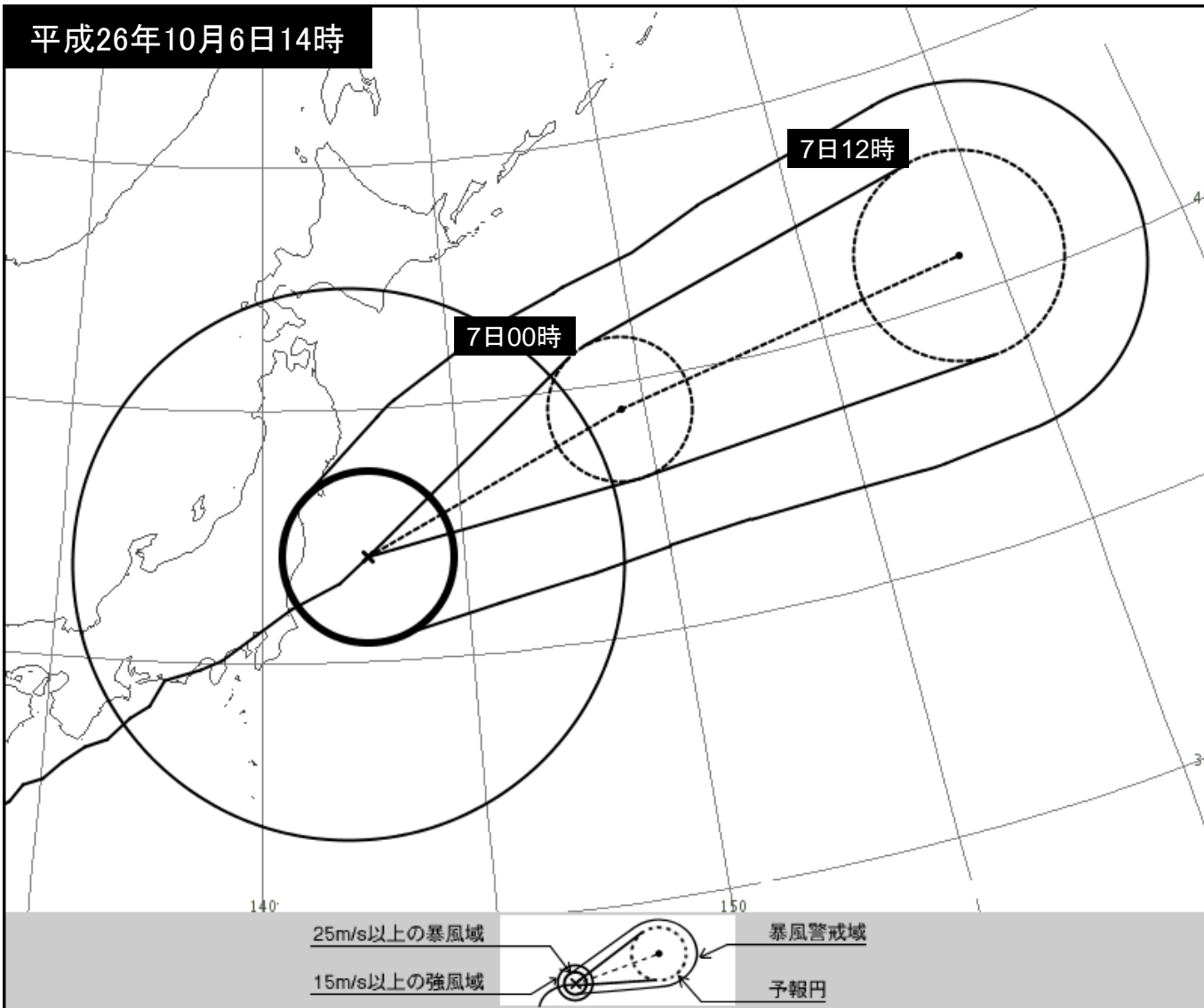
地上天気図 10月6日12時



レーダー降水強度 10月6日15時

# 台風第18号の進路予報

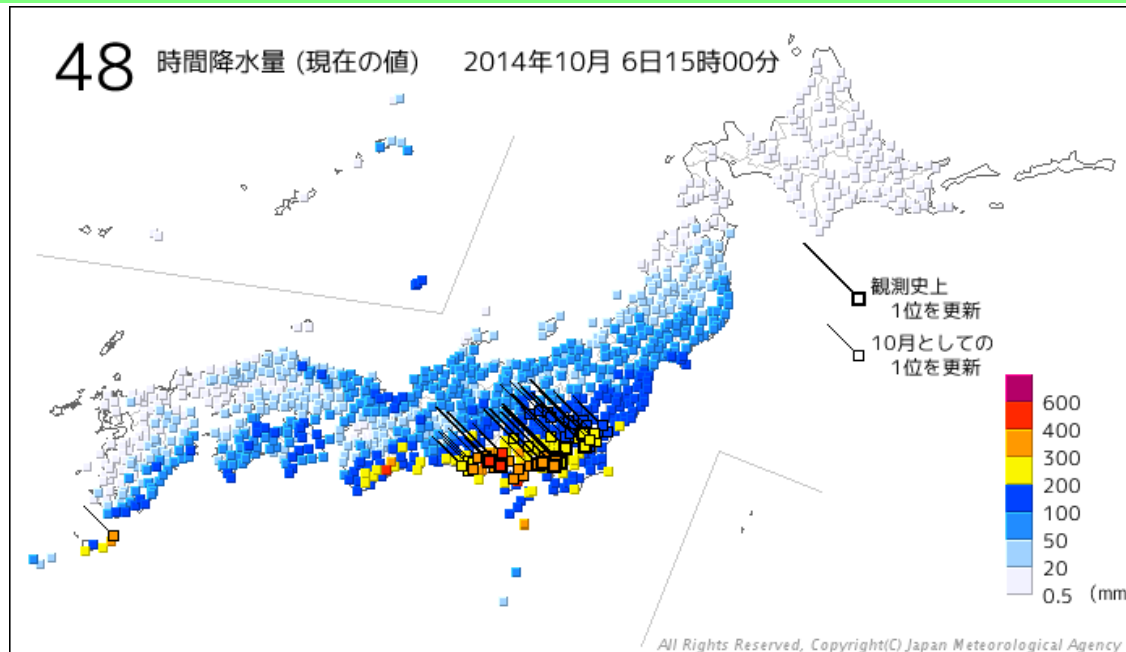
平成26年10月6日14時



台風第18号(ファンフォン)平成26年10月06日14時45分発表

<06日14時の実況>	
大きさ	大型
強さ	強い
存在地域	いけき市の東約150km
中心位置	北緯 37度05分(37.1度) 東経 142度35分(142.6度)
進行方向、速さ	東北東 80km/h
中心気圧	975hPa
最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
25m/s以上の暴風域	全域 190km
15m/s以上の強風域	西側 650km 東側 560km
<07日00時の予報>	
強さ	-
存在地域	温帯低気圧 日本の東
予報円の中心	北緯 39度30分(39.5度) 東経 149度20分(149.3度)
進行方向、速さ	東北東 70km/h
中心気圧	972hPa
最大風速	30m/s
最大瞬間風速	45m/s
予報円の半径	160km
暴風警戒域	南東側 330km 北西側 300km
<07日12時の予報>	
強さ	-
存在地域	温帯低気圧 日本のるか東
予報円の中心	北緯 40度50分(40.8度) 東経 159度00分(159.0度)
進行方向、速さ	東 70km/h
中心気圧	972hPa
最大風速	30m/s
最大瞬間風速	40m/s
予報円の半径	240km
暴風警戒域	南東側 430km 北西側 390km

# 降水の状況



48時間降水量 現在の値(5mm以上のみ) 15時00分現在

順位	都道府県	地点	観測値	昨日までの 観測史上1位の値		昨日までの 10月の1位の値		統計開始年	備考
			mm	mm	年月日	mm	年月日		
1	静岡県	天城山	488.5	855	1983/08/17	507	1979/10/19	1976年	
2	静岡県	鍵穴	434.5	433	2001/09/11	333	2004/10/10	1991年	(観測史上1位の値を更新)
3	静岡県	清水	428.0	398	2004/10/10	398	2004/10/10	1978年	(観測史上1位の値を更新)
4	山梨県	南部	419.5	702	1983/08/17	359	2004/10/10	1976年	(10月の1位の値を更新)
5	三重県	尾鷲*	416.0	878	1977/08/26	704	2004/10/01	1976年	
6	静岡県	高根山	415.5	375.0	2011/07/20	250.0	2013/10/27	2009年	
7	静岡県	湯ヶ島	388.0	687	2007/09/07	374	2004/10/10	1976年	(10月の1位の値を更新)
8	静岡県	富士	385.5	428	1983/08/17	274	2004/10/10	1976年	(10月の1位の値を更新)
9	神奈川県	海老名	372.0	299	1991/09/20	281	2004/10/10	1976年	(観測史上1位の値を更新)
10	静岡県	静岡*	363.5	407	1982/09/12	355	2004/10/10	1976年	(10月の1位の値を更新)

# 風の状況

## 最大風速(10月4日00時~6日15時:速報値)

静岡県南伊豆町	石廊崎(イロウザキ)	南南西	32.2m/s	10月6日09:01
鹿児島県屋久島町	屋久島(ヤクシマ)	北	31.7m/s	10月5日12:57
千葉県勝浦市	勝浦(カツウラ)	南南西	31.0m/s	10月6日11:10
鹿児島県喜界町	喜界島(キカイジマ)	北北西	29.9m/s	10月5日04:00
東京都三宅村	三宅坪田(ミヤケツボタ)	南南西	29.5m/s	10月6日08:24
静岡県御前崎市	御前崎(オマエザキ)	南	29.0m/s	10月6日08:16
鹿児島県西之表市	種子島(タネカシマ)	北	28.6m/s	10月5日15:25
沖縄県北大東村	北大東(キタダイウ)	北北西	28.6m/s	10月4日12:39
千葉県銚子市	銚子(チヨウシ)	南南西	27.7m/s	10月6日11:41
沖縄県南大東村	南大東(ミナミダイウ)	北西	27.7m/s	10月4日16:19

## 最大瞬間風速(10月4日00時~6日15時:速報値)

静岡県御前崎市	御前崎(オマエザキ)	南	45.5m/s	10月6日08:07
沖縄県北大東村	北大東(キタダイウ)	北北西	45.3m/s	10月4日14:35
千葉県銚子市	銚子(チヨウシ)	南南西	44.3m/s	10月6日11:32
鹿児島県屋久島町	屋久島(ヤクシマ)	北	43.7m/s	10月5日12:56
鹿児島県西之表市	種子島(タネカシマ)	北	43.4m/s	10月5日14:01
千葉県勝浦市	勝浦(カツウラ)	南南西	42.8m/s	10月6日10:51
東京都大島町	大島(オオシマ)	南南西	42.6m/s	10月6日10:06
鹿児島県屋久島町	尾之間(オノアイダ)	東北東	42.6m/s	10月5日11:33
鹿児島県喜界町	喜界島(キカイジマ)	北北西	42.2m/s	10月5日05:45
東京都神津島村	神津島(コウヅシマ)	南南西	41.7m/s	10月6日08:54

# 気象支援資料(広島県広島市)

## 広島市安佐北区・安佐南区付近の気象予想について (第 94 報)

平成 26 年 10 月 6 日 7 時 00 分

広島地方気象台 発表

### 広島市安佐北区・安佐南区の天気概況

6日は、台風の影響で、昼前までは曇るでしょう。昼過ぎからは高気圧に覆われて晴れる見込みです。  
7日は、高気圧に覆われて晴れるでしょう。

6日夕方まで、強風注意報を発表しています。  
7日にかけて、大雨注意報の発表はない見込みです。

### 広島市安佐北区・安佐南区付近の時系列予報

時間 (h)	6日 (月曜日)						7日 (火曜日)		
	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09
天気	雨	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
降水確率 (%)	50		20		10		10		10
雨量 (ミリ) (1時間最大)	3	1	0	0	0	0	0	0	0
気温 (°C)	20	20	19	18	16	16	15	14	18
大雨警報・注意報 基準超過の可能性									

24時間雨量 (6日06時～7日06時) 平均: 4ミリ 最大: 10ミリ

地域内で予想される24時間雨量の平均値と最大値

- 表の見方 ・天気: 対応する時間帯 (00-03は午前0時から午前3時まで) の卓越した天気  
 ・降水確率: 対応する時間帯の1ミリ以上の雨の降る確率  
 ・雨量: 対応する時間帯の中で予想される地域内の最大1時間雨量  
 (0ミリを予想していても、弱い雨の降る可能性があります)  
 ・気温: 時間帯の後ろの数字に該当する時刻の気温 (06-09の場合09時の気温)  
 ・警報・注意報基準超過の可能性: 大雨警報を●印、大雨注意報を▲印  
 (警報・注意報の発表は基準を超える現象が発生するまでの時間を考慮し、これより早くなる場合があります)

### 広島県南部の今後一週間の見通し (上記の予報とは範囲が異なることに留意)

日付	7	8	9	10	11	12	
	火	水	木	金	土	日	
天気	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴	
降水確率(%)	10/10/0/0	10	10	20	20	30	
広島	最高(°C)	25	25 (23~27)	27 (24~29)	27 (25~29)	27 (24~29)	25 (23~27)
	最低(°C)	16	15 (13~16)	17 (15~19)	18 (16~20)	19 (17~21)	18 (16~21)

本資料は、被災地域を支援するための気象予想資料です。毎日7時頃、17時頃に発表します。気象状況は刻々と変化しますので、常に最新の気象情報をご利用下さい。

問い合わせ先  
 広島地方気象台 観測予報課  
 電話 082-223-3951

# 気象支援資料(長野県王滝村)

## 復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

平成26年10月6日 11時00分

### 御嶽山頂付近(高度約3000m)の風の予想

時	6日				7日				
	12時	15時	18時	21時	24時	3時	6時	9時	12時
風向	西北西 ↙	西北西 ↙	西北西 ↙	北西 ↙	北西 ↙	北西 ↙	北北西 ↙	北北西 ↙	北西 ↙
風速(m/s)	17	20	14	13	10	11	11	8	6

風向 0m/s ↙ 1-4m/s ↘ 5-9m/s ↙ 10m/s以上 ↘

### 長野県の天気解説

6日は、台風第18号の影響を受ける見込みです。  
このため、雨で、昼過ぎまで雷を伴って非常に激しく降る所があるでしょう。中部と南部は夕方から曇りとなるでしょう。

#### <天気変化等の留意点>

御嶽山周辺(長野県側) 6日12時から7日12時までの24時間に予想される雨量50ミリの見込みです。

今後、台風情報や気象台の発表する警報、注意報、気象情報に留意してください。

### 王滝村付近の天気

日 / 気温	6日 / 日中の最高17℃				7日 / 朝の最低6℃			
	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時
天気	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
3時間雨量(ミリ)	10以上	0	0	0	0	0	0	0
気温(℃)	16	16	13	11	9	8	7	11
風向	↘	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
風速(m/s)	15	3	2	2	2	2	3	4

風向 0m/s ↙ 1-4m/s ↘ 5-9m/s ↙ 10m/s以上 ↘

気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

## 復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

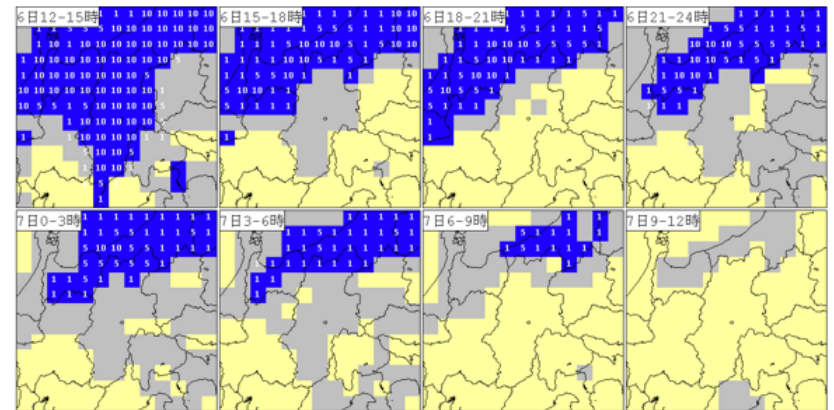
平成26年10月6日 11時00分

### 週間天気予報(長野県 気温:長野)

日	7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)	13日(月)
天気	晴時々曇 ☁	晴時々曇 ☁	晴時々曇 ☁	晴時々曇 ☁	曇時々晴 ☁	曇 ☁	曇一時雨 ☁
降水確率(%)	10/10/10/20	10	10	10	20	30	60
最高気温(℃)	20	22	23	23	23	22	20
最低気温(℃)	14	9	11	12	12	13	13

降水確率の1日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

### 長野県付近の天気分布予報



天気: 晴れ 曇り 雨 範囲外 数字は雨格子の3時間雨量 1(1~4ミリ) 5(5~9ミリ) 10(10ミリ以上)

問い合わせ先 長野地方気象台(026-232-2034)

問い合わせ先 長野地方気象台(026-232-2034)

## 御嶽山の火山活動に係る被害状況等について（第19報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成26年10月6日（月）16時00分  
 消防庁災害対策本部  
 ※下線部は前回からの変更箇所

## 1 火山の状況（気象庁情報）

- ・ 9月27日11時52分頃、御嶽山で噴火が発生した。
- ・ 中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば、南側斜面を噴煙が流れ下り、3kmを超えるのを観測した。
- ・ 山頂火口から4km程度の範囲では、噴火に伴う大きな噴石の飛散等に警戒が必要。
- ・ 気象庁は、9月27日12時36分、噴火警戒レベルを1（平常）から3（入山規制）に引上げ。また、同日13時35分に降灰予報を発表した。

## 2 被害の状況

## (1) 人的被害

## 長野県

死者 51名  
 負傷者 59名（重傷27名、軽傷32名）  
 行方不明者 12名

## 岐阜県

負傷者 10名（重傷2名、軽傷8名）  
 行方不明者 なし

## (2) 建物被害

確認中

## 3 地方公共団体における災害対策本部の設置状況等

長野県 9月27日 13時20分 警戒対策本部設置  
 → 27日 14時10分 災害対策本部へ移行  
 王滝村 10月 5日 16時37分 避難勧告発令（対象10世帯14名）  
 → 6日 13時33分 解除

岐阜県 9月27日 13時15分 火山災害警戒本部設置

#### 4 消防機関の活動

○10月6日は、約410名体制で活動。

10月6日14時05分、本日の救助活動中止を決定（自衛隊ヘリに消防職員が搭乗し、偵察のみ実施）。

○これまでの消防機関の活動体制及び救助・搬送者数は次表のとおり。

（表1）消防機関の活動体制（10月6日まで）

	活動規模						緊急消防援助隊	合計
	長野県			岐阜県				
	木曾広域消防本部	消防団 (木曾町・王滝村)	県内応援 消防本部	下呂市消防本部	消防団 (下呂市)	県内応援 消防本部		
9月28日(日)	約60名	約10名	約100名	約10名	約10名	約10名	約210名	約410名
29日(月)	約60名	約10名	約110名	—名	—名	—名	約220名	約400名
30日(火)	約60名	約10名	約90名	—名	—名	—名	約230名	約390名
10月1日(水)	約60名	約5名	約90名	約10名	—名	約5名	約240名	約410名
2日(木)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約230名	約370名
3日(金)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約240名	約380名
4日(土)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
5日(日)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
6日(月)	約60名	約50名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約410名
延べ	約540名	約85名	約760名	約20名	約10名	約15名	約2,060名	約3,490名

（表2）消防機関による救助・搬送者数（10月5日まで）

	長野県	岐阜県	計
ヘリによる救助・搬送	—	2名	2名
担架による救助・搬送	56名	—	56名
救急搬送	22名	3名	25名
計	78名	5名	83名

※救助・搬送手段を併用している場合や、各部隊が共同で救助・搬送を実施している場合があり、救助数等は重複を含む。

##### （1） 地元消防機関の活動状況

- ・長野県：10月6日は、木曾広域消防本部が約60名体制で活動。  
長野県防災ヘリコプター1機が松本空港に待機。  
木曾町消防団及び王滝村消防団が約50名体制で活動。
- ・岐阜県：岐阜県防災ヘリコプター1機が岐阜飛行場に待機。

##### （2） 県内応援消防本部の活動状況

- ・長野県：10月6日は、県内9本部が約70名体制で活動。

##### （3） 緊急消防援助隊の活動状況

- ・平成26年9月27日20時30分、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣を要請。
- ・ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材（LCD3.3）を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、出動要請。
- ・9月30日、航空体制強化のため、東京消防庁大型ヘリコプターを出動要請。
- ・10月6日は、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県4都県合計56隊226名体制で活動。
- ・うち指揮支援隊として、長野県庁で東京消防庁1隊3名、王滝村役場で名古屋市消防局1隊7名が活動。

## 5 消防庁の対応

9月27日	14時30分	応急対策室長を長とする災害対策室を設置
	19時28分	関係省庁局長級会議に消防庁次長が出席
	20時20分	国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置
	20時30分	長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣の要請 同時刻に消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材（LCD3.3）を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都、山梨県の4都県に対して出動要請
9月28日	6時00分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員1名を長野県に派遣
	17時00分	消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組
	19時00分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第1回本部会議」に消防庁次長が出席
	21時00分	政府現地対策本部要員として消防庁職員1名を長野県に派遣
9月29日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第2回本部会議」に消防庁審議官が出席
9月30日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第3回本部会議」に消防庁次長が出席
10月1日	8時30分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員2名を王滝村役場の現地指揮所に派遣
	18時10分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第4回本部会議」に消防庁次長が出席
10月2日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第5回本部会議」に消防庁次長が出席
	21時30分	長野県、岐阜県に対し「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項について」を発出
10月3日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第6回本部会議」に消防庁次長が出席
10月5日	16時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第7回本部会議」に消防庁次長が出席

問い合わせ先  
消防庁災害対策本部 広報班  
TEL 03-5253-7513  
FAX 03-5253-7537

# 台風第18号等に伴う大雨による被害状況等について（第7報）

平成26年10月6日（月）16時00分  
 消防庁災害対策室  
 ※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象状況（気象庁情報）

- ・台風はさらに速度を上げて強い勢力のまま6日昼過ぎには関東地方の東海上に進み、6日夜には三陸沖で温帯低気圧に変わる見込み。
- ・現在、東海地方と関東甲信地方が風速25m以上の暴風域に入っており、非常に強い風が吹き、海上では猛烈な風が吹いている。6日夕方にかけて東海地方、関東甲信地方、北陸地方、東北地方で非常に強い風が吹き、猛烈な風が吹くところがある。
- ・台風周辺の活発な雨雲が東海地方と関東甲信地方にかかって非常に激しい雨が降り、局地的に1時間80mm以上の猛烈な雨となっている。6日9時までの24時間の雨量が、関東甲信地方や東海地方で350mmから400mmに達しているところがある。
- ・これまでの大雨で東海地方、関東甲信地方、伊豆諸島、東北地方で土砂災害の危険度が非常に高まっているところや河川のはん濫の危険性が高まっているところがある。
- ・6日昼過ぎにかけて、関東甲信地方と東北太平洋側を中心に1時間に50mmから70mmの非常に激しい雨が降るおそれがある。

## 2 被害状況

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
茨城県				2				3	55		1
栃木県				1					1		
埼玉県				1					1		
千葉県				2			1				
神奈川県		2	1	3							
静岡県				5			2	4	19		
愛知県				4							
三重県				1							
京都府				2							
兵庫県				6			2				
奈良県			1								
和歌山県			1								
徳島県				1							
香川県									2		
愛媛県				1							
高知県			2								
宮崎県			2	2							
鹿児島県									1		1
沖縄県				1			1				1
合計	0	2		39	0	0	6	7	79	0	3

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動があり得るものである。

（行方不明者の状況）

- ・横浜市中区の寺社において、裏山の土砂が崩れ建物が半壊状態。1名が取り残されているとの情報があり、捜索活動を実施中。
- ・横浜市緑区の共同住宅に土砂が流入し、1名と連絡がとれていない状況であり、捜索活動を実施中。

### 3 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
茨城県	石岡市					2,697	8,817	10月6日 11時45分	10月6日 14時12分
	龍ヶ崎市					124	356	10月6日 7時00分	10月6日 13時45分
	常陸太田市					48	146	10月6日 13時25分	10月6日 14時20分
	高萩市					200	520	10月6日 11時45分	10月6日 14時00分
	笠間市					7	12	10月6日 12時12分	
	取手市					46,385	109,000	10月6日 9時35分	10月6日 13時30分
	守谷市					20	70	10月6日 10時24分	10月6日 14時20分
	桜川市					5,000	15,000	10月6日 10時30分	10月6日 13時30分
	阿見町					103	167	10月6日 10時00分	
	小計(発令中)	0	0			110	179		
小計	0	0			54,584	134,088			
埼玉県	東松山市					111	確認中	10月6日 10時10分	10月6日 12時15分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			111	確認中		
千葉県	市川市					確認中	確認中	10月6日 9時30分	確認中
	船橋市					168	504	10月6日 7時30分	
	木更津市					確認中	確認中	確認中	確認中
	鴨川市					222	426	10月6日 8時50分	確認中
	鎌ヶ谷市					33	確認中	10月6日 8時45分	
	君津市					111	263	10月6日 9時20分	確認中
	富津市					425	1,056	10月6日 8時10分	確認中
	南房総市					518	1,298	10月6日 8時15分	
	栄町					40	120	10月6日 8時20分	
						7	確認中	10月6日 8時50分	
	多古町					確認中	確認中	確認中	確認中
	鋸南町					249	555	10月6日 8時15分	確認中
小計(発令中)	0	0			766	1,922			
小計	0	0			1,773	4,222			
東京都	港区					22,916	45,488	10月6日 10時36分	
	町田市					23,314	55,537	10月6日 10時30分	
	大島町	26	47	10月6日 6時32分		26	47	10月5日 19時00分	10月6日 6時32分 避難指示を解除
		367	675	10月6日 7時49分		367	675	10月5日 19時00分	10月6日 7時49分 避難指示を解除
						305	505	10月6日 7時02分	
	神津島村					225	400	10月6日 6時32分	
						121	322	10月5日 11時25分	
小計(発令中)	393	722			46,881	102,252			
小計	393	722			47,274	102,974			
神奈川県	横浜市							10月6日 8時50分	10月6日 12時15分
								10月6日 9時24分	
								10月6日 9時30分	
								10月6日 9時35分	10月6日 12時30分
								10月6日 10時00分	10月6日 12時30分
								10月6日 10時10分	
								10月6日 10時20分	10月6日 11時25分
							10月6日 10時25分		
							10月6日 10時30分		
							10月6日 9時09分		
							10月6日 9時45分		
							10月6日 8時00分		
						254,648	258,465	10月6日 10時20分	
								10月6日 10時00分	
								10月6日 9時50分	
								10月6日 10時20分	
								10月6日 10時15分	
								10月6日 9時40分	
								10月6日 9時30分	
								10月6日 7時52分	10月6日 11時50分
							10月6日 9時50分		
							10月6日 9時48分	10月6日 13時30分	
							10月6日 8時45分	10月6日 11時45分	
							10月6日 8時10分		
							10月6日 10時15分	10月6日 11時40分	
小計(発令中)	0	0			確認中	確認中			
小計	0	0			254,648	258,465			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
山梨県	身延町					5,894	13,668	10月6日 8時00分	10月6日 11時00分
	南部町					3,267	8,609	10月6日 5時45分	10月6日 13時00分
	道志村					541	1,601	10月6日 9時45分	10月6日 11時40分
	山中湖村					1,132	2,487	10月6日 9時50分	10月6日 11時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			10,834	26,365		
長野県	南木曾町					115	282	10月5日 23時50分	10月6日 13時30分
	王滝村					10	14	10月5日 16時37分	10月6日 13時33分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			125	296		
静岡県	静岡市					133	671	10月6日 7時45分	
	浜松市					27,024	66,691	10月6日 7時00分	
						116,249	289,606	10月6日 7時20分	
	沼津市					929	2,104	10月6日 7時45分	
	熱海市					21,266	38,539	10月6日 6時45分	
	富士市					2,054	5,733	10月6日 7時36分	
	焼津市					755	2,020	10月6日 7時43分	
	掛川市					2,466	7,148	10月6日 7時20分	
	藤枝市					16,224	43,202	10月6日 7時45分	
	伊豆市					13,463	33,096	10月6日 6時07分	
	菊川市					16,374	47,896	10月6日 8時20分	
	伊豆の国市					20,679	49,929	10月6日 8時00分	
	牧之原市					16,129	47,811	10月6日 6時46分	
	東伊豆町					6,268	13,312	10月6日 8時15分	
	清水町					4,479	11,163	10月6日 7時36分	
	吉田町					2,904	8,248	10月6日 7時44分	
	小計(発令中)	0	0			267,396	667,169		
	小計	0	0			267,396	667,169		
愛知県	豊橋市	10	31	10月6日 6時40分	10月6日 10時40分	10	31	10月6日 6時20分	10月6日 6時40分避難勧告に切替
		1,958	4,623	10月6日 6時50分	10月6日 10時30分	1,958	4,623	10月6日 6時40分	10月6日 6時50分避難勧告に切替
						1,515	4,106	10月6日 7時20分	10月6日 10時30分
		704	1,884	10月6日 8時10分	10月6日 10時30分				
	田原市					3,327	9,520	10月5日 20時00分	10月6日 9時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	2,672	6,538			6,810	18,280		
三重県	紀宝町					5,399	11,692	10月6日 2時45分	10月6日 7時45分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			5,399	11,692		
和歌山県	新宮市					1,061	1,826	10月6日 2時40分	10月6日 6時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			1,061	1,826		
高知県	安芸市					6	13	10月5日 15時00分	
	小計(発令中)	0	0			6	13		
	小計	0	0			6	13		
	合計(発令中)	393	722			315,159	771,535		
	合計	3,065	7,260			650,021	1,225,390		

#### 4 都道府県における災害対策本部の設置状況

三重県 10月5日 15時00分 災害対策本部設置 → 6日 13時00分廃止  
愛知県 10月5日 21時00分 災害対策本部設置  
岐阜県 10月5日 22時15分 災害対策本部設置 → 6日 10時30分廃止  
京都府 10月6日 災害対策本部設置 (平成26年8月豪雨から継続中)

#### 5 消防庁の対応

10月 3日 18時00分 全都道府県に対し、「台風第18号等による大雨について」の大雨警戒情報を発出  
10月 5日 12時00分 応急対策室長を長とする災害対策室を設置

問い合わせ先  
消防庁災害対策室  
安西・五十嵐・原・近藤  
TEL 03-5253-7527  
FAX 03-5253-7537

## 台風第 18 号に伴う被害状況と海上保安庁の対応について

## 1 海上保安庁の体制について

- 第十一管区海上保安本部（那覇市）  
10月3日0900 警戒配備（一部部署） 5日1200 解除
- 第十管区海上保安本部（鹿児島市）  
10月4日0200 警戒配備（全部署）  
5日0000 非常配備（一部部署） 5日2100 解除
- 第九管区海上保安本部（新潟市）  
10月5日1800 警戒配備（全部署）
- 第八管区海上保安本部（舞鶴市）  
10月5日1000 警戒配備（全部署） 6日1500 解除
- 第七管区海上保安本部（北九州市）  
10月5日0000 警戒配備（全部署） 6日0700 解除
- 第六管区海上保安本部（広島市）  
10月5日1200 警戒配備（全部署） 6日1200 解除
- 第五管区海上保安本部（神戸市）  
10月5日0600 警戒配備（全部署）  
5日2000 非常配備（全部署） 6日0830 解除
- 第四管区海上保安本部（名古屋市）  
10月5日1200 警戒配備（全部署）  
6日0000 非常配備（全部署） 6日1100 解除
- 第三管区海上保安本部（横浜市）  
10月5日1500 警戒配備（一部部署）  
6日0000 非常配備（一部部署） 6日1500 解除
- 第二管区海上保安本部（塩釜市）  
10月6日0000 警戒配備（全部署）  
6日0500 非常配備（全部署）

## 2 被害状況

- 沖縄県国頭（くにがみ）村の海岸で米空軍所属男性が行方不明
  - ・ 10月5日1545頃、海岸を散策中の米空軍所属男性3名が波にさらわれ行方不明となり、1名が発見されるも死亡を確認。
- 神奈川県横須賀市野比（のび）海岸にて遊泳中の男性1名が行方不明
  - ・ 10月6日1410頃、横須賀市野比海岸にて遊泳中の15歳男性が行方不明となり巡視船艇、航空機により捜索中。

### 3 海上保安庁の対応状況

- 気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施。
- 港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあっては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- 台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認めた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。

## 1. 経緯

おんたけさん

平成26年9月27日（土）11時52分頃、御嶽山で噴火が発生。同日14時31分、長野県知事から陸上自衛隊第13普通科連隊長に対し、人命救助に係る災害派遣要請があった。

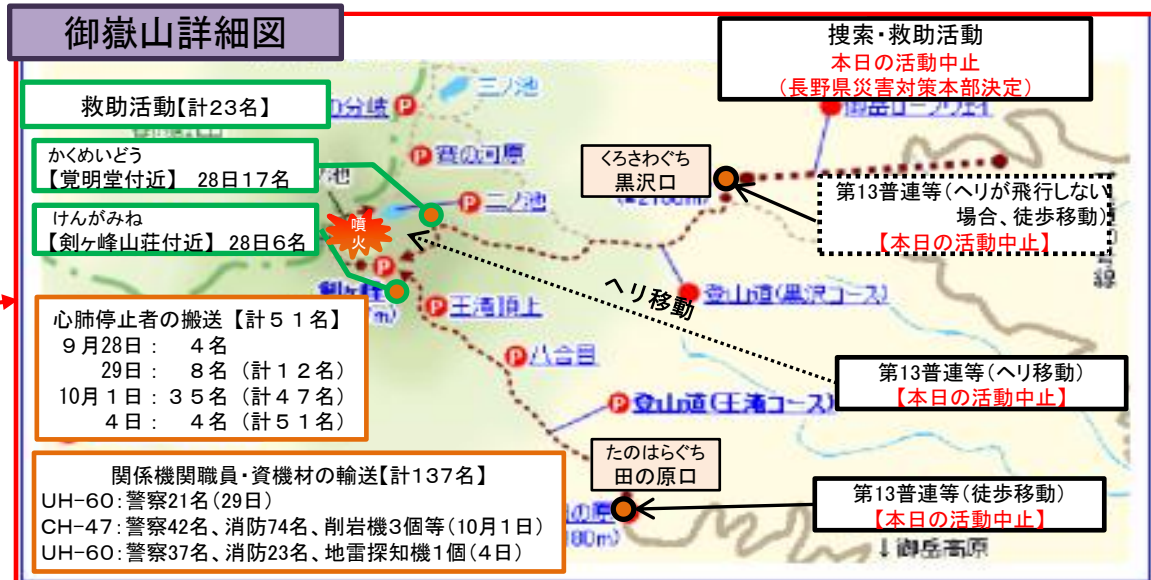
## 2. 対応（26.10.6 1600現在）

◇ 派遣規模 人員約330名、車両約90両（89式装甲戦闘車4両、73式装甲人員輸送車1両を含む）、航空機15機

- 第13普通科連隊(松本)：人員約270名、車両約70両
- 富士教導団(富士)等：人員約20名、車両約5両
- 第12化学防護隊(相馬原)：人員約10名、車両約5両
- 第12後方支援隊(相馬原)：人員約20名、車両約5両
- 中央特殊武器防護隊(大宮)：人員約10名、車両約5両
- 第12ヘリコプター隊(相馬原、北宇都宮)：航空機11機(0H-6×2、UH-60×5、CH-47×4)
- 東部方面航空隊(立川)：航空機3機(UH-1×2、0H-1×1)
- 空自救難教育隊(小牧)：航空機1機(UH-60×1)

◇ 活動内容 航空偵察(映像配信)、人命救助(23名)、心肺停止者の搬送(51名)、関係機関職員の輸送(197名)

- 山頂付近一帯の航空偵察を実施。【27日～】
- 黒沢口、田の原口及び開田口の各登山口より徒歩又は航空機で山頂付近へ移動し、到着後捜索・救助活動を実施。【28日～】
- UH-60によるホイスト吊り上げ等により、剣ヶ峰山荘付近6名、覚明堂付近17名の計23名を救助。【28日】
- 徒歩及びUH-60、CH-47により、頂上付近の心肺停止者51名を搬送。【28日～】
- 関係機関職員(警察延べ100名、消防延べ97名)の輸送。【29日～】



## 御嶽山の噴火状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。  
 ※下線部は、前回からの変更箇所。

平成26年10月6日  
15時00分 現在  
 非常災害対策本部

### 1 火山活動の状況（気象庁情報：10月6日8:30現在）

#### (1) これまでの火山活動状況等

- ・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば南側斜面を噴煙が流れ下り、3キロメートルを超えるのを観測したため、噴火警戒レベル3（入山規制）を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけている。噴火は現在も継続している。
- ・御嶽山で噴火が発生したのは平成19年（2007年）3月下旬のごく小規模な噴火以来のこと。
- ・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰が観測されている。
- ・9月28日中部地方整備局の協力で実施した上空からの観測によると、御嶽山山頂付近に北西から南東方向に伸びる火口列が見られ、複数の火口から白色の噴煙が勢いよく火口上1000メートルまで上昇するのが認められ、ときおり火山灰交じりの薄灰色の噴煙が認められた。
- ・火山性微動は10月1日に入ってから振幅が徐々に小さくなり、10月1日19時頃からは検知できない程度の大きさになっていた。10月2日19時30分頃から再び観測されており、振幅は小さいながらも継続している。10月5日16時頃から、振幅が一時的に増加する時間帯があったが、現在は10月5日16時前の状態に戻っている（10月6日6時現在）。
- ・御嶽山の南東約3キロメートルに設置している傾斜計に、10月4日13時頃から、わずかな山側上がりの変化がみられたが、10月5日8時頃から横ばいの状態となっている（10月6日6時現在）。変動開始から横ばいの状態までの変動の大きさは、噴火直前の数分前に観測された大きさの100分の1程度である。
- ・10月5日3時には噴煙が火口縁上300mまで上がっていた。これ以降は視界不良のため噴煙の高さを確認することができず、10月6日6時現在、噴煙の高さは不明である。

#### 【噴火警報の発表状況等】

- 9月27日12時36分 噴火警報発表（火口周辺警報）  
 噴火警戒レベル1（平常） → レベル3（入山規制）  
 ※噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の御嶽山の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- 9月27日13時35分 ～ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示
- 9月27日16時 ～ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表
- 9月28日19時30分 噴火警報（火口周辺警報）を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかける
- 対象市町村等
  - ・長野県：王滝村、木曾町
  - ・岐阜県：高山市、下呂市
- 防災上の警戒事項
  - ・火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要
  - ・風下側では4キロメートル以上も含めて降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要
  - ・爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

#### (2) 気象の見通し

- ・御嶽山山頂付近は、今日（6日）8時現在、15～20メートルの東の風が吹いているとみられる。また、御嶽山周辺では、降り始め（5日明け方）からの雨量が100ミリ前後となっている。

- ・今日（6日）は、台風の影響で、昼過ぎまで雨で、雷を伴って非常に激しく降る所がある見込み。明日（7日）は、晴れるが朝晩は曇る見込み。
- ・明日（7日）朝までに予想される雨量は多いところ80ミリの見込み。

## 2 人的・住家被害の状況

### (1) 人的被害

ア 死者（警察庁情報：10月6日8:30現在）

51人（身元判明者51人）

心肺停止とみられる方 なし

イ 行方不明者（長野県御嶽山噴火災害対策本部情報：10月5日10:00現在）

12人

※4日に搬送された死者4名はこれまでの行方不明者と一致。

※問合せの情報等を基に集計したものであり、今後も変動することがある。

ウ 負傷者（消防庁情報：10月6日7:00現在）

69人（長野県59人（重傷27、軽傷32）、岐阜県10人（重傷2、軽傷8））

### (2) 建物被害（消防庁情報：10月6日7:00現在）

確認中

## 3 避難等の状況

### (1) 避難等の状況（警察庁調べ：10月6日8:30現在）

- ・9月27日15:15頃、頂上山荘約100人の登山者は下山開始との情報。御嶽神社の山小屋の46人については、下山中との情報。
- ・五の池小屋の残留者については、岐阜県警察山岳警備隊等の誘導により下山を開始。
- ・これまでに、約190人（長野県側約160人、岐阜県側30人）の下山を確認。
- ・山小屋等に残留していた生存者は全員下山。残留者なし。（9月28日16:20）

### (2) 避難勧告等の状況（消防庁調べ：10月6日7:00現在）

- ・長野県王滝村 避難勧告発令10世帯14名（10月5日16:37）

## 4 その他の状況

### (1) 土砂災害（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

現時点で被害情報なし

### (2) ライフライン

ア 電力（経済産業省調べ：10月6日6:00現在）

被害情報なし

イ ガス（経済産業省調べ：10月6日6:00現在）

被害情報なし

ウ 通信（総務省調べ：10月6日13:00現在）

- ・固定電話、携帯電話等  
被害なし
- ・放送関係  
被害なし

## エ 水道（厚生労働省調べ：10月6日13:00現在）

### 【長野県】

- ・降灰量の多かった木曾町、大滝村及び下流の木曾地域4町村には注意を呼びかけており、各町村において施設の見回り等を実施。

### 【長野県木曾町】

- ・河川原水の水質検査の強化を実施。万が一異常が発見された場合は取水を一時停止し、対処する体制を整えている。
- ・水源の白濁を確認、取水を一時停止したが、木曾町自己所有の給水車2台と松本市、塩尻市、安曇野市から各1台派遣された給水車により配水池への給水を行い、断水は回避。（10月2日21:00頃）
- ・水源の水質検査を行い、安全性が確認出来たため、河川からの取水を再開。これに伴い配水池への応急給水終了。断水は行わず。（10月3日19:00頃）
- ・木曾町北部簡易水道の水源に白濁を確認したため取水を一時停止。木曾町自己所有の給水車（2台：1.5t、6.5t）と松本市、塩尻市、安曇野市（各市1台：2t）より派遣された給水車により配水池への給水を行い断水は回避。（10月5日22:20頃）

## (3) 道路関係（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

- ・現時点で被害情報なし
- ・長野県道1路線で噴火による通行規制を実施中（9月27日14:20～）

## (4) 鉄道関係（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

- ・御岳ロープウェイは運転休止（9月27日12:55）。

## (5) 農林水産関係（農林水産省調べ：10月2日15:00現在）

- ・被害状況等について調査中

## (6) 文教施設関係（文部科学省調べ：9月28日20:00現在）

- ・現時点において、被害情報なし

## (7) その他

### (7) DMATの活動関係（厚生労働省調べ：10月4日16:00現在）

- ・長野県がEMISを災害モードに切り替え（9月27日15:43）
- ・岐阜県がEMISを警戒モードに切り替え（9月27日18:05）
- ・岐阜県がEMISを災害モードに切り替え（9月27日22:14）
- ・岐阜県がEMISを警戒モードに切り替え（9月28日14:29）
- ・長野県から近隣5県に対しDMATの派遣要請（9月27日20:00）
- ・長野県はDPATの派遣を決定（9月28日12:41）
- ・長野県立木曾病院にDPATを1チーム派遣し、活動開始（9月28日14:40）
- ・役割を分担し、DPATは長野県立木曾病院で精神科医療的な支援を継続し、日赤こころのケア班は遺体安置所でご遺族に対する心理的なケア、保健師は待機されているご家族の方への対応、精神保健福祉センターはコーディネートを担当。
- ・長野県立こころの医療センター駒ヶ根及び日赤こころのケア班等の医療関係者が集まり、「被災者家族サポートチーム」を結成し、家族待機施設3か所を巡回し、常駐している町保健師と連携し、待機されているご家族の心身のケアに対応（10月1日～）
- ・DPATの活動を終了。また、「被災者家族サポートチーム」を縮小し、以降は家族待機施設1か所において対応。（10月3日）
- ・DMATの活動（10月1日8:00現在）
  - 長野県側：活動終了（最大時26チーム）
  - 岐阜県側：活動終了（最大時1チーム）

### (4) 御遺体の搬送（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

- ・長野県からの要請により、長野県トラック協会、全国霊柩自動車協会が御遺体の搬送のための車両を手配（9月28日から延べ50台（予定））

## 5 政府の主な対応

### (1) 官邸の対応

- ・情報連絡室を設置（9月27日13:23）
- ・官邸連絡室へ改組（9月27日14:30）
- ・官邸対策室へ改組（9月28日14:00）

### (2) 総理指示

・御嶽山の火山活動に関し、安倍内閣総理大臣から以下の指示が発せられた。（9月27日14:30）

1. 早急に被災状況の把握を行うこと
2. 被災者の救助に総力を挙げるとともに、避難誘導等登山者や住民の安全の確保に万全を期すこと
3. 火山の観測を強化し、登山者及び住民に対する迅速的確な情報提供を行うこと

### (3) 非常災害対策本部の設置等

- ・御嶽山噴火に係る関係省庁担当者会議を開催（9月27日15:00）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、松本内閣府大臣政務官出席のもと、関係省庁災害対策会議を開催し、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（9月27日16:40）
- ・関係閣僚会議を開催（9月27日）
- ・関係省庁関係局長級会議を開催（9月27日19:28）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、関係省庁災害対策会議（第2回）を開催し、阿部長野県知事、山岡名古屋大学大学院環境学教授とテレビ会議を行うとともに、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った。（9月28日13:00）
- ・西村内閣府副大臣を団長とする政府調査団を長野県に派遣（9月28日12:50）
- ・内閣危機管理監より捜索関係省庁担当局長に対し、以下の内容が通知された。（9月28日14:30）
  - 1. 被害者の迅速な救出・救命に全力を尽くすこと
  - 2. 火山活動の監視、滑落の防止等、捜索従事者の安全確保に万全を期すこと
  - 3. 危険を察知した場合には、直ちに作業を中止し、安全なところに退避すること
- ・御嶽山の噴火により多数の犠牲が生じており、なお多数の行方不明者が存在するという事態を踏まえ、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第24条第1項の規定に基づき、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部を格上げ設置するとともに、長野県庁に松本内閣府大臣政務官を本部長とする非常災害現地対策本部を設置することを決定した。（9月28日17:00）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、第1回非常災害対策本部会議を開催し、西村内閣府副大臣による政府調査団の報告を行った。また、山岡名古屋大学大学院環境学教授とテレビ会議を行うとともに、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行い、災害応急対策に関する基本方針を決定した。（9月28日19:00）

#### 【災害応急対策に関する基本方針】

関係地方公共団体と連携を密にし、国民の生命、財産を守るため、対応に全力を尽くす。

- ① 引き続き、行方不明者の安否確認、救助に全力を尽くすこと
- ② 噴石、火山ガス、土石流発生などによる二次災害を防止し、救助活動の安全確保に万全を期すこと
- ③ 火山活動に対する徹底した監視体制を確保し、さらなる被害の拡大防止を図ること

- ・非常災害対策本部の事務の一部を行う組織として、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害現地対策本部（本部長：松本内閣府大臣政務官）を設置（構成：内閣府、警察庁、消防庁、農林水産省、林野庁、国土交通省、国土地理院、気象庁、防衛省）（9月28日22:00）

【非常災害対策本部の実施状況】（第2回以降）

回	実施日時	出席者
第2回	9月29日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第3回	9月30日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第4回	10月1日 18:10	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第5回	10月2日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第6回	10月3日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第7回	10月5日 16:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)

※山岡名古屋大学大学院環境学研究科教授とテレビ会議を実施

(4) 自衛隊の災害派遣

① 概要

- ・要請日時 平成26年9月27日14:31
- ・要請元 長野県知事
- ・要請先 陸上自衛隊第13普通科連隊長（松本）
- ・要請の概要 人命救助
- ・発生場所 長野県御嶽山

② 活動規模（10月6日8:30現在）

- ・人員 約330名（延べ約 3,330名）
  - ・車両 約90両（延べ約 855両）
  - ・航空機 15機（延べ 133機）
- ※ 松本駐屯地で約330名、車両約90両が待機中

③ 活動内容

- 航空偵察（映像配信）、人命救助（23名）、心肺停止者の搬送（51名）、関係機関職員の輸送（197名）
- ・山頂付近一帯の航空偵察を実施（9月27日～）
  - ・黒沢口、田の原口及び開田口の各登山口より徒歩又はヘリコプター（CH-47）で山頂付近へ移動し、到着後捜索・救助活動を実施（9月28日～）
  - ・ヘリコプター（UH-60）によるホイスト吊り上げ等により、剣ヶ峰山荘付近で6名、覚明堂付近で17名をそれぞれ救助（9月28日）
  - ・徒歩及びヘリコプター（UH-60及びCH-47）により、頂上付近の心肺停止者47名を搬送（9月28日～）
  - ・関係機関職員（警察延べ100人、消防延べ97人）の輸送（9月29日～）

(5) 災害救助法の適用

- ・平成26年9月27日の御嶽山噴火により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としているため。  
長野県：木曾郡木曾町（きそぐんきそまち）（9月27日適用）  
木曾郡王滝村（きそぐんおうたきむら）（9月27日適用）

## 6 各府省庁の対応

### (1) 内閣府の対応

- ・情報対策室を設置（9月27日 12:36）
- ・内閣府参事官を団長とする情報先遣チーム（団長以下3名）を長野県へ派遣（9月27日）

### (2) 警察庁の対応

- ・災害情報連絡室設置（9月27日 13:23）
- ・警備課長を長とする災害警備連絡室へ改組（9月27日 14:30）
- ・警備局長を長とする災害警備本部へ改組（9月28日 14:00）
- ・次長を長とする非常災害警備本部へ改組（9月28日 17:00）

#### 【警察措置】

（9月27日）

- ・長野県警がヘリにより情報収集
- ・長野県警察機動隊12人出動（9月27日 13:55）
- ・長野県警察管区機動隊員約70人出動（9月27日 14:17）
- ・長野県警察機動隊、管区機動隊は登山口の黒沢口、王滝口、開田口で各10人が待機
- ・岐阜県警察山岳警備隊3人は登山客等とともに五の池小屋に残留
- ・長野県警察は、警察本部及び木曽警察署に登山者に関する情報・相談フリーダイヤルを設置。（県警本部：0120-008-046、木曽警察署：0120-007-285）
- ・岐阜県警察は、相談ダイヤルで情報を受付。（県警本部：058-271-2424、下呂署：0576-52-0110、高山署：0577-32-0110）
- ・現地指揮所を田の原観光センターに設置。

（9月28日：12:00現在）

- ・長野県警察は、7:40から黒沢口より16人、9:56から王滝口より27人が消防及び自衛隊とともに登頂を開始。（長野県警察は総勢約160人体制）山頂付近で救出救助活動を実施、生存者7名を救助。）
- ・岐阜県警察は、4:30から山岳警備隊等11人が市職員14人及びDMAT2人とともに登頂、6:15から五の池小屋の残留者の下山誘導を実施、11:19に全員無事下山。また、総勢80人体制で災害警備活動を実施。
- ・岐阜県警察が、ヘリにて五の池小屋かた下山中の40歳女性をホイスト救助。
- ・他、詳細は既報のとおり

（9月29日）

- ・長野県警察は約300人体制で、岐阜県警察は約80人体制で、捜索及び救出救助活動を実施。
- ・他、詳細は既報のとおり

（9月30日）

- ・長野県警察は400人体制で、岐阜県警察は80人体制で、捜索及び救出活動を実施。
- ・他、詳細は既報のとおり

（10月1日）

- ・長野県警察は600人体制で、岐阜県警察は100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施。
- ・他、詳細は既報のとおり

（10月2日）

- ・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施。
- ・他、詳細は既報のとおり

（10月3日）

- ・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施。
- ・他、詳細は既報のとおり

（10月4日）

- ・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施。

実施。

- ・長野県警察は、6:00 王滝口から管区機動隊員 27 人、黒沢口から機動隊 17 人、機動隊 11 人が徒歩にて登頂し、救出救助活動に従事予定。また、管区機動隊員 26 人が、7:11 から自衛隊ヘリで順次現場周辺に向かい、救出救助活動に従事。(金属探知機合計 67 台携行)
- ・岐阜県警察は、機動隊員 12 人が自衛隊ヘリで現場周辺に向かい、救出救助活動に従事。(金属探知機 5 台携行。)
- ・他、詳細は既報のとおり

(10月5日)

- ・長野県警察は約 600 人体制で、岐阜県警察は約 100 人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施予定であったところ、降雨のため、5:04 に捜索活動中止が決定。
- ・長野県警察では、収容遺体の検視やご遺族への引き渡し、被災者家族への支援等の諸活動を実施。
- ・岐阜県警察では、引き続き被災者に関する情報収集等を実施。

(10月6日)

- ・長野県警察は約 600 人体制で、岐阜県警察は約 100 人体制で、救出救助、捜索、警察ヘリによる情報収集等を実施予定であったところ、台風第 18 号接近の影響により、捜索活動中止が決定(長野県警察は午後の活動について天候により再検討)。
- ・長野県警察では、収容遺体の検視やご遺族への引き渡し、被災者家族への支援等の諸活動を実施。
- ・岐阜県警察では、引き続き被災者に関する情報収集等を実施。

### (3) 消防庁の対応

- ・災害対策室設置 (9月27日 14:30)
- ・消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組 (9月28日 17:00)
- ・9月27日 20:30、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣要請。ただちに消防組織法第 44 条第 1 項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材 (LCD3.3) を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都、山梨県の 4 都県に対して出動要請 (9月28日 20:30)
- ・緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員 1 名を長野県に派遣 (9月28日 6:00)
- ・長野県、岐阜県に対し「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項について」を发出 (10月2日 21:30)

【消防機関の活動】(10月6日 7:00 現在)

<<消防機関の活動体制>>

- ・10月6日は、約 410 名体制で活動。

なお、10月6日午前中の救助活動中止を決定 (10月5日 18:15)

(これまでの消防機関の活動)

	活動規模							緊急消防援助隊	合計
	長野県			岐阜県					
	木曾広域消防本部	消防団 (木曾町・王滝村)	県内応援 消防本部	下呂市消防本部	消防団 (下呂市)	県内応援 消防本部			
9月28日(日)	約60名	約10名	約100名	約10名	約10名	約10名	約210名	約410名	
29日(月)	約60名	約10名	約110名	—名	—名	—名	約220名	約400名	
30日(火)	約60名	約10名	約90名	—名	—名	—名	約230名	約390名	
10月1日(水)	約60名	約5名	約90名	約10名	—名	約5名	約240名	約410名	
2日(木)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約230名	約370名	
3日(金)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約240名	約380名	
4日(土)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名	
5日(日)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名	
6日(月)	約60名	約50名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約410名	
延べ	約540名	約85名	約760名	約20名	約10名	約15名	約2,060名	約3,490名	

(消防機関による救助・搬送患者数：10月4日まで)

	長野県	岐阜県	計
ヘリによる救助・搬送	-	2名	2名
担架による救助・搬送	56名	-	56名
救急搬送	22名	3名	25名
計	78名	5名	83名

※救助・搬送手段を併用している場合や、各部隊が共同で救助・搬送を実施している場合があり、救助数等は重複を含む。

#### <<地元消防機関の活動状況>>

(長野県)

- ・10月6日は、木曾広域消防本部が約60名体制で活動。  
長野県防災ヘリコプター1機が松本空港に待機。  
木曾町消防団及び王滝村消防団が約50名体制で活動。

(岐阜県)

- 岐阜県防災ヘリコプター1機が岐阜飛行場に待機。

#### <<県内応援消防本部の活動状況>>

(長野県)

- ・10月6日は、県内9本部が約70名体制で活動。

#### <<緊急消防援助隊>>

- ・9月27日20時30分、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣要請。
- ・ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材(LCD3.3)を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、出動要請。
- ・航空体制強化のため、東京消防庁大型ヘリコプターに出動要請(9月30日)

(10月6日の活動)

- ・愛知県、静岡県、東京都及び山梨県4都県合計56隊226名体制で活動。  
うち指揮支援隊として、長野県庁で東京消防庁1隊3名、王滝村役場で名古屋市消防局1隊7名が活動。

#### (4) 金融庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、長野県内の関係金融機関等に対し、財務省関東財務局長野財務事務所長と日本銀行松本支店長の連名で「御嶽山噴火にかかる災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請(9月28日)

#### (5) 総務省の対応

- ・災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施(9/27長野県木曾郡木曾町、長野県木曾郡王滝村)
- ・ソフトバンクから携帯電話基地局(岐阜県下呂市小坂町落合字唐谷)に係る空中線の指向方向変更の申請があり、臨機の措置により許可(9月30日)
- ・(独)情報通信研究機構(NICT)において、御嶽山噴火周辺地域を分解能30cmの「高分解能航空機搭載映像レーダー(Pi-SAR2)」で観測を実施。火口周辺の詳細な観測結果を火山噴火予知連絡会に提供するとともに同機構のホームページに公開(10月2日)  
<http://www2.nict.go.jp/aeri/rrs/pisar2-ontake/>

#### (6) 財務省の対応

- ・王滝村に使用可能な未利用財産(H26.6に情報提供済)があり、改めて、村に対し利用可能である旨電話連絡済。長野県災害対策本部及び自衛隊長野地方協力本部に対し情報提供済。(9月29日)
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、長野県に係る被災中小企業への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省・厚労省・中企庁の連名で日本政策金融公庫等に対して发出(9月29日)
- ・御嶽山噴火に係る災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関(日本政策投資銀

行、商工組合中央金庫)を通じた危機対応融資の対象に追加、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出(9月29日)

## (7) 文部科学省の対応

- ・災害情報連絡室設置(9月27日16:40)
- ・関係県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(9月27日17:50)
- ・大臣官房長を長とする文部科学省災害応急対策本部を設置(9月28日17:00)
- ・独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は陸域観測技術衛星2号「だいち2号」により、御嶽山の緊急観測を行い、取得したデータをJAXAと防災関連機関との間の災害に関する衛星情報提供協力の枠組みに基づき、火山噴火予知連絡会(事務局:気象庁)及び内閣府(防災担当)からの要請により随時提供中(9月28日~)。

## (8) 農林水産省の対応

- ・中部森林管理局がヘリコプターによる現地調査を実施(9月28日)
- ・木曾町役場、王滝村役場、長野県木曾地方事務所にリエゾンを派遣(9月28日)
- ・災害救助法が適用された長野県の関係金融機関に対し、関東農政局から通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を発出(9月29日)
- ・御嶽山の噴火に伴う降灰等による農作物被害等に対する技術指導に当たっての留意事項及び農業共済の対応について通知を発出(9月29日)
- ・中部森林管理局が噴火により発生した土石等の流出による二次災害防止対策として、治山ダムの除石工を実施(10月1日)
- ・林野庁担当官1名と森林総合研究所の山地災害の専門家2名を現地へ派遣(10月1日~2日)

## (9) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省情報連絡室を設置(9月27日15:00)
- ・厚生労働省災害対策本部を設置(9月28日18:00)
- ・厚生労働大臣指示
  - ①関係地方自治体と連携し、状況の把握に努めること
  - ②被災者の人命救助のため、医療の提供に万全を期すこと。
- ・通知等の発出状況
  - (医療保険関係)
    - 1)各医療保険者等及び関係機関に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料(税)・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知(9月29日)
    - 2)被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡(9月29日)
  - (被災した要介護高齢者等への対応)
    - 1)9月27日の災害救助法の適用を受け、今般の災害により被災した世帯の要介護者の対応について、保険者に対し、特段の配慮(被災し利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど)をお願いする旨通知(9月29日)
  - (被災した要援護障害者等への対応について)
    - 1)9月27日の災害救助法の適用を受け、今般の災害により被災した世帯の要援護障害者等の対応について、長野県に対し、特段の配慮(被災し利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど)をお願いする旨通知(9月29日)
  - (被災者及び家族(遺族含む)への心理的ケアの対応について)
    - 1)各都道府県・指定都市に対し、被災者および家族への心理的ケアに関する相談について精神保健福祉センター等での対応を依頼。さらに国立精神・神経医療研究センターの災害時こころの情報支援センターにおいて支援者に対する技術的な支援等を行うことができる旨周知(10月1日)。

## (10) 経済産業省の対応

- ・長野県に災害救助法が適用されたことを踏まえ、被災中小企業・小規模事業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災

害時即日貸付の適用の措置を講じた。(9月29日)

- ・御嶽山噴火に係る災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応業務の対象に追加。財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出（9月29日）
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、長野県に係る被災中小企業・小規模事業者への対応として、窓口における親身な対応や資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、中小企業庁及び財務省の連名で、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫及び全国信用保証協会連合会に対して発出（9月29日）

## (11) 国土交通省の対応

### 【国土交通省本省体制】

- ・非常体制（9月27日13:45）
- ・非常災害対策本部（9月28日17:00）

### 【リエゾンの派遣】

- ・自治体支援（長野県、長野県王滝村、長野県木曾町、岐阜県、岐阜県高山市、岐阜県下呂市）のため最大11名派遣（9月27日～10月6日）。

### 【専門家の派遣】

- ・国総研、土研より砂防専門家最大3名を派遣（国総研1名：9月27～29日、10月2～3日、10月5～6日）（土研1名：9月27日～10月1日、1名：9月27日～10月3日、1名：10月5～6日）（噴火・降灰の状況把握と二次災害防止対策の検討・助言するため）

### 【災害対策用機械等出動状況】（10月6日6:00現在（撤収済を除く））

出動先	出動理由	機械名	台数	状況
長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	照明車	1	稼働後待機中
長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	入山規制支援	照明車	1	待機中
長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	路面清掃車	1	待機中
長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	衛星通信車	1	稼働中
長野県木曾郡王滝村濁川	入山規制支援	Ku-SAT	1	稼働中
長野県木曾郡王滝村濁川	土石流監視	Ku-SAT	1	稼働中
名古屋大学地震火山緊急センター	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中
長野県木曾郡木曾町役場	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中

※災害対策用機械を最大16台派遣

- ・9月27日より照明車両5台が徒歩下山者及び自衛隊等入山の支援のため稼働
- ・木曾町の要請を受け、町道の降灰除去作業を中部地整の路面清掃車3台、散水車2台で実施。町道鹿ノ瀬線の降灰除去は4:20作業終了。

### 【二次災害防止対策】

○土砂災害防止法に基づく緊急調査に着手（9月28日）

○TEC-FORCEの派遣

- ・救助・下山支援及び被災状況把握、応急対策実施ため、最大19名派遣（9月27日～10月6日）

○防災ヘリコプターによる被害状況調査

- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの調査を実施（9/27、15:20～）。山頂南西側大きく開いた3カ所の噴火口、山頂付近に厚さ50cmの降灰を確認。
- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる砂防専門家等の御嶽山上空からの降灰状況調査を実施（9月28日2回、9月29日1回、9月30日1回）。
- ・関東地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの降灰状況調査を実施（9月30日1回）

○地上における状況調査

- ・地上より降灰調査を実施。UAV（無人ヘリ）を用いて立入規制区域を含めて調査を実施（9月29日）

○関係自治体への情報提供

- ・関係する県、市町村、関係機関等に、今後の注意事項をとりまとめた「救助活動等にお

ける土砂災害への警戒について」を配布し、救助関係機関が活用。

- ・関係自治体に対して、「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項」の情報提供を実施。
- ・御嶽山における降灰後の土石流に関するシミュレーション結果を実施し、とりまとめた結果を長野県、木曾町、王滝村に報告するとともに公表（10月3日）

○今後の応急対策に資する備蓄資材（大型土のう袋等）を確保済み。

#### ○監視カメラとワイヤーセンサーの設置状況

河川名	監視カメラ	ワイヤーセンサー	機関名
湯川	10月5日以降	10月5日以降	国土交通省
	10月2日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
白川	10月3日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
濁沢川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
冷川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
鹿ノ瀬川	10月2日 設置完了	10月4日 設置完了	国土交通省

#### ○砂防堰堤設置

- ・流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川に、コンクリートブロック積堰堤1基（4tブロック使用）を設置中（10月2日～）

#### 【その他】

- ・町道鹿ノ瀬線、屋敷野線、千本松線、寒原倉越線、村道41号線について噴火による通行規制中
- ・気象庁発表の火山灰情報に基づき、火山灰の影響する高度、移動方向等に関する航空情報（ノータム）を発行（9月27日12:21）。以降、継続して発行（45通目10月6日3:15）
- ・防衛省と調整し、「9月28日19時05分から追って通知するまで、全ての有視界飛行方式で飛行する航空機は、救難活動への干渉を避けるため、御嶽山の半径5NM（約9.3km）以内、地上から11,000ft（約3,400m）までの範囲で他の航空機に特に注意すること」を内容とする航空情報（ノータム）を発行（9月28日11:51に発行した航空情報を更新）（9月28日19:05）

### (12) 環境省の対応

- ・大気汚染（二酸化硫黄や浮遊粒子状物質など）の状況について、監視を行っている長野県・岐阜県と連携を密にし確認中（現時点まで特段の影響は確認されていない）。
- ・水質汚濁（カドミウム、鉛、砒素、pHなど）の状況について、監視を行っている長野県・岐阜県と連携を密にし確認中（現時点まで特段の影響は確認されていない）。

### (13) 気象庁の対応

- ・御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- ・噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地気象台より適宜実施。
- ・気象庁機動調査班（JMA-MOT）を現地に派遣して、噴火の状況や降灰の状況等の調査を実施（長野地方気象台：9月27日13:55～、気象庁：9月27日15:40～）
- ・降灰の拡がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を実施（9月27日～）
- ・火山活動状況に関して記者会見（9月27日14時30分）
- ・御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知（9月27日）
- ・長野県の災害対策本部会議に出席（9月27日～）
- ・長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象支援資料を提供（9月28日5時～ 1日2回、10月1日5時～ 1日3回）
- ・国土交通省中部地方整備局のへりに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認（9月28日午前）
- ・陸上自衛隊のへりに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認（9月28日午後）
- ・気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施（9月28日）
- ・火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し（9月28日16時）、統一見解を発表（同日19時頃）
- ・王滝大又（長野県木曾郡王滝村）に臨時雨量観測所を設置（10月3日）

#### (14) 国土地理院の対応

- ・ 御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影を実施し、関係機関へ提供（9月28日）
- ・ 電子基準点のGNSS連続観測結果をホームページに公開（特段の変化は見られない）（9月29日）
- ・ 御嶽山の噴火周辺地域の空中写真および正射画像をホームページで公開（9月28日）  
URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>
- ・ 御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影および航空機SAR観測を実施（9月29、30日）
- ・ 9月28、29日撮影の斜め写真による3D動画をホームページで公開（9月29日）
- ・ 9月29、30日に観測したSAR画像から推定した火口位置とSAR画像をホームページで公開（9月30日） URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>
- ・ 人工衛星（だいち2号）データを用いて御嶽山の地表変化を面的に把握しホームページで公表（10月3日） URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>

# 台風第18号による大雨等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成26年10月6日

15時30分現在

内閣府

## 1 気象状況（気象庁情報：10月6日13:30現在）

### (1) 気象の概況と見通し

#### 【概況】

- ・大型で強い台風第18号は、今日（6日）8時過ぎに、静岡県浜松市付近に上陸し、昼過ぎには関東の東海上に抜けた。（12時現在、中心気圧975hPa、最大風速35メートル、最大瞬間風速50メートル）
- ・東日本の太平洋側を中心に非常に激しい雨が降り、局地的に1時間80ミリ以上の猛烈な雨が降った所があった。12時までの24時間に関東甲信地方や東海地方の多いところで350ミリから400ミリに達した。
- また、東日本を中心に猛烈な風が吹き、東日本の太平洋側では猛烈なしけとなっている所がある。

#### 【見通し】

- ・台風は関東の東海上を北東に進み、今日（6日）夜には三陸沖で温帯低気圧に変わる見込み。
- ・今日（6日）は、台風の影響で東日本と北日本の太平洋側を中心に非常に強い風が吹き、大しけとなる見込み。
- ・土砂災害、洪水、低い土地の浸水、暴風、高波に警戒。潮位の高い期間のため高潮に警戒。
- ・御嶽山周辺では、今日（6日）は、曇りで時々晴れるが、弱い雨の降るところがある見込み。明日（7日）は晴れるが朝晩は曇りとなる見込み。

### (2) 大雨等の状況（10月4日0時～10月6日13時）

#### ・1時間降水量

静岡県	鍵穴	87.0ミリ	6日8時17分まで
静岡県	高根山	76.0ミリ	6日8時16分まで
三重県	尾鷲	74.5ミリ	6日3時41分まで
神奈川県	平塚	72.0ミリ	6日10時04分まで
静岡県	浜松	69.0ミリ	6日7時24分まで
奈良県	下北山	68.5ミリ	6日3時49分まで
静岡県	富士	68.0ミリ	6日9時01分まで
東京都	三宅坪田	64.5ミリ	5日11時20分まで
静岡県	清水	64.5ミリ	6日8時16分まで
静岡県	天城山	63.5ミリ	6日8時08分まで

#### ・24時間降水量

静岡県	天城山	425.5ミリ	6日9時00分まで
静岡県	鍵穴	402.0ミリ	6日9時00分まで
三重県	尾鷲	400.0ミリ	6日5時30分まで
静岡県	清水	398.5ミリ	6日9時30分まで
山梨県	南部	389.0ミリ	6日9時20分まで
静岡県	高根山	385.5ミリ	6日9時00分まで
静岡県	富士	354.5ミリ	6日9時30分まで
静岡県	湯ヶ島	344.5ミリ	6日9時20分まで

鹿児島県	中種子	340.5 ミリ		5日 20時 30分まで
静岡県	静岡	337.0 ミリ		6日 9時 10分まで
・ 期間降水量				
静岡県	天城山	488.5 ミリ		
静岡県	鍵穴	434.5 ミリ		
静岡県	清水	428.0 ミリ		
山梨県	南部	419.5 ミリ		
三重県	尾鷲	416.0 ミリ		
静岡県	高根山	415.5 ミリ		
静岡県	湯ヶ島	388.0 ミリ		
静岡県	富士	385.5 ミリ		
神奈川県	海老名	372.0 ミリ		
静岡県	静岡	363.5 ミリ		
・ 最大風速				
静岡県	石廊崎	32.2m/s	(南南西)	6日 9時 01分
鹿児島県	屋久島	31.7m/s	(北)	5日 12時 57分
千葉県	勝浦	31.0m/s	(南南西)	6日 11時 10分
鹿児島県	喜界島	29.9m/s	(北北西)	5日 4時 00分
東京都	三宅坪田	29.5m/s	(南南西)	6日 8時 24分
静岡県	御前崎	29.0m/s	(南)	6日 8時 16分
鹿児島県	種子島	28.6m/s	(北)	5日 15時 25分
沖縄県	北大東	28.6m/s	(北北西)	4日 12時 39分
千葉県	銚子	27.7m/s	(南南西)	6日 11時 41分
沖縄県	南大東	27.7m/s	(北西)	4日 16時 19分
・ 最大瞬間風速				
静岡県	御前崎	45.5m/s	(南)	6日 8時 07分
沖縄県	北大東	45.3m/s	(北北西)	4日 14時 35分
千葉県	銚子	44.3m/s	(南南西)	6日 11時 32分
鹿児島県	屋久島	43.7m/s	(北)	5日 12時 56分
鹿児島県	種子島	43.4m/s	(北)	5日 14時 01分
千葉県	勝浦	42.8m/s	(南南西)	6日 10時 51分
東京都	大島	42.6m/s	(南南西)	6日 10時 06分
鹿児島県	尾之間	42.6m/s	(東北東)	5日 11時 33分
鹿児島県	喜界島	42.2m/s	(北北西)	5日 5時 45分
東京都	神津島	41.7m/s	(南南西)	6日 8時 54分

### (3) 波浪の状況 (10月4日0時～10月6日13時)

#### ・ 波浪最高値

##### 【気象庁所管】

静岡県	石廊崎	12.8m	6日 10時 00分
-----	-----	-------	------------

##### 【国土交通省港湾局所管】

和歌山県	潮岬	10.9m	6日 03時 40分
鹿児島県	名瀬港	8.3m	5日 11時 40分
静岡県	下田港	7.8m	6日 09時 40分
鹿児島県	志布志港	7.6m	5日 16時 00分
高知県	高知港	6.4m	6日 00時 40分
GPS 波浪計	静岡御前崎沖	16.0m	6日 08時 40分
GPS 波浪計	高知西部沖	11.3m	5日 20時 40分
GPS 波浪計	三重尾鷲沖	11.3m	6日 05時 00分

GPS 波浪計	伊勢湾口沖	11.3m	6日 07時 00分
GPS 波浪計	宮崎日向沖	9.8m	5日 19時 40分
GPS 波浪計	和歌山南西沖	9.4m	6日 04時 00分

## 2 人的・住家被害の状況（消防庁情報：14:00現在）

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害		
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	合計 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人								
茨城県			1				1	1	2		1	
栃木県			1					1	1			
神奈川県			1	1					0			
静岡県				5			2	4	19	25		
愛知県				2					0			
三重県				1					0			
京都府				2					0			
兵庫県				6			2		2			
奈良県			1						0			
和歌山県			1						0			
徳島県				1					0			
香川県								2	2			
愛媛県				1					0			
高知県			1						0			
宮崎県			2	2					0			
鹿児島県								1	1		1	
沖縄県				1			1		1		1	
合計	0	0		30	0	0	5	5	24	34	0	3

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動があり得るものである。

### ○その他の状況（消防庁調べ：10月6日14:00現在）

#### 【神奈川県】

- ・横浜市中央区の寺社において、裏山の土砂が崩れ建物が半壊状態。1名が取り残されているとの情報があり、捜索活動を実施中。
- ・横浜市緑区の共同住宅に土砂が流入し、1名と連絡がとれていない状況であり、捜索活動を実施中。

### <重傷者の状況>（警察庁調べ：10月6日13:10現在）

#### 【和歌山県】

- ・串本町において、強風に煽られて78歳女性が転倒し、右大腿骨骨折（10月5日）

#### 【高知県】

- ・安芸郡安田町において、強風に煽られて79歳女性が転倒し、右大腿骨骨折（10月5日）

#### 【宮崎県】

- ・宮崎市において、強風に煽られて88歳女性が転倒し、頭部、腰部の打撲（骨折の疑い）（10月5日）
- ・宮崎市において、強風に煽られて90歳男性が転倒し、顔面、手負傷（程度不明）（10月5日）

#### 【徳島県】

- ・鳴門市において、74歳男性が強風に煽られて階段から転落し、背骨骨折等（10月6日）

#### 【奈良県】

- ・香芝市において、92歳女性が強風に煽られて転倒し、右上腕骨骨折等（10月6日）

#### 【兵庫県】

- ・伊丹市において、44歳男性が荷台で作業中、風により転落し、左鎖骨骨折（10月6日）

#### 【栃木県】

- ・足利市において、88歳男性が強風に煽られて自宅で転倒し、足を骨折（10月6日）

#### 【神奈川県】

- ・三浦市において、70歳代女性が状況不明なるも、右大腿部骨折（10月6日）

### 3 避難状況（消防庁調べ：14:00現在）

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
茨城県	石岡市					2,697	8,817	10月6日 11時45分	
	龍ヶ崎市					124	356	10月6日 7時00分	
	高萩市					200	520	10月6日 11時45分	
	取手市					46,385	109,000	10月6日 9時45分	
	守谷市					20	70	10月6日 10時24分	
	桜川市					5,000	15,000	10月6日 10時30分	
	阿見町					103	167	10月6日 10時00分	
	小計（発令中）	0	0			54,529	133,930		
小計	0	0			54,529	133,930			
千葉県	市川市					確認中	確認中	10月6日 9時30分	
	船橋市					168	504	10月6日 7時30分	
	鴨川市					222	426	10月6日 8時50分	
	鎌ヶ谷市					33	確認中	10月6日 8時45分	
	君津市					111	263	10月6日 9時20分	
	富津市					425	1,056	10月6日 8時10分	
	南房総市					518	1,298	10月6日 8時15分	
	栄町					40	120	10月6日 8時20分	
	鋸南町					7	確認中	10月6日 8時50分	
	鋸南町					249	555	10月6日 8時15分	
小計（発令中）	0	0			1,773	4,222			
小計	0	0			1,773	4,222			
東京都	港区					22,916	45,488	10月6日 10時36分	
	町田市					23,314	55,537	10月6日 10時30分	
	大島町	26	47	10月6日 6時32分		26	47	10月5日 19時00分	10月6日6時32分避難指示に切替
		367	675	10月6日 7時49分		367	675	10月5日 19時00分	10月6日7時49分避難指示に切替
						305	505	10月6日 7時02分	
	神津島村					225	400	10月6日 6時32分	
	神津島村					121	322	10月5日 11時25分	
小計（発令中）	393	722			46,881	102,252			
小計	393	722			47,274	102,974			
神奈川県	横浜市							10月6日 8時50分	
								10月6日 9時24分	
								10月6日 9時30分	
								10月6日 9時35分	
								10月6日 10時00分	
								10月6日 10時10分	
								10月6日 10時20分	
								10月6日 10時25分	
								10月6日 10時30分	
	平塚市							10月6日 9時09分	
								10月6日 9時45分	
	鎌倉市					254,648	258,465	10月6日 8時00分	
	藤沢市							10月6日 10時20分	
	小田原市							10月6日 10時00分	
	茅ヶ崎市							10月6日 9時50分	
								10月6日 10時20分	
	秦野市							10月6日 10時15分	
	厚木市							10月6日 9時40分	
	海老名市							10月6日 9時30分	
南足柄市							10月6日 7時52分		
大磯町							10月6日 9時50分		
松田町							10月6日 9時48分		
真鶴町							10月6日 8時45分		
湯河原町							10月6日 8時10分		
小計（発令中）	0	0			254,648	258,465			
小計	0	0			254,648	258,465			
山梨県	身延町					5,894	13,668	10月6日 8時00分	10月6日 11時00分
	南部町					3,267	8,609	10月6日 5時45分	
	道志村					541	1,601	10月6日 9時45分	10月6日 11時40分
	山中湖村					1,132	2,487	10月6日 9時50分	10月6日 11時30分
	小計（発令中）	0	0			3,267	8,609		
小計	0	0			10,834	26,365			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
長野県	南木曾町					115	282	10月5日 23時50分	
	王滝村					10	14	10月5日 16時37分	
	小計(発令中)	0	0			125	296		
	小計	0	0			125	296		
静岡県	静岡市					133	671	10月6日 7時45分	
	浜松市					27,024	66,691	10月6日 7時00分	
	沼津市					929	2,104	10月6日 7時45分	
	熱海市					21,266	38,539	10月6日 6時45分	
	富士市					2,054	5,733	10月6日 7時36分	
	焼津市					755	2,020	10月6日 7時43分	
	掛川市					2,466	7,148	10月6日 7時20分	
	藤枝市					16,224	43,202	10月6日 7時45分	
	伊豆市					13,463	33,096	10月6日 6時07分	
	菊川市					16,374	47,896	10月6日 8時20分	
	伊豆の国市					20,679	49,929	10月6日 8時00分	
	牧之原市					16,129	47,811	10月6日 6時46分	
	東伊豆町					6,268	13,312	10月6日 8時15分	
	清水町					4,479	11,163	10月6日 7時36分	
	吉田町					2,904	8,248	10月6日 7時44分	
	小計(発令中)	0	0			267,396	667,169		
	小計	0	0			267,396	667,169		
愛知県	豊橋市	10	31	10月6日 6時40分		10	31	10月6日 6時20分	10月6日6時40分避難指示に切替
		1,958	4,623	10月6日 6時50分		1,958	4,623	10月6日 6時40分	10月6日6時50分避難指示に切替
						1,515	4,106	10月6日 7時20分	
		704	1,884	10月6日 8時10分					
	田原市					3,327	9,520	10月5日 20時00分	
小計(発令中)	2,672	6,538			4,842	13,626			
小計	2,672	6,538			6,810	18,280			
三重県	紀宝町					5,399	11,692	10月6日 2時45分	10月6日 7時45分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			5,399	11,692		
和歌山県	新宮市					1,061	1,826	10月6日 2時40分	
	小計(発令中)	0	0			1,061	1,826		
	小計	0	0			1,061	1,826		
高知県	安芸市					6	13	10月5日 15時00分	
	小計(発令中)	0	0			6	13		
	小計	0	0			6	13		
合計(発令中)		3,065	7,260			640,422	1,204,076		
合計		3,065	7,260			649,855	1,225,232		

#### 4 その他の状況

##### (1) 土砂災害(国土交通省調べ:10月6日6:00現在)

現時点で被害情報なし

##### (2) 河川(国土交通省調べ:10月6日6:00現在)

○現在、計画高水位を超えている河川:なし

○現在、はん濫危険水位を超えている河川:なし

○現在、避難判断水位を超えている河川:2水系2河川(雲出川水系中村川、櫛田川水系佐奈川)

○現在、はん濫注意水位を超えている河川:2水系2河川(雲出川水系波瀬川、新宮川水系相野谷川)

##### (3) ライフライン

ア 電力(経済産業省調べ:10月6日13:30現在)

○東北電力(株)(10月6日(月)12:00時点)

①停電戸数:約168戸(延べ停電数 約2,027戸)

②現在の停電地域:

宮城県:石巻市

福島県:檜葉町

③主な設備被害:倒木による配電線損傷など

- ④復旧見通し：未定
- 東京電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：約64,000戸（延べ停電数 約325,200戸）
- ②現在の停電地域：
- 千葉県：いすみ市、市原市、香取市、佐倉市、富津市、御宿町、館山市、南房総市、東金市、睦沢町、長生村、君津市、鋸南町、鴨川市、袖ヶ浦市、勝浦市、茂原市、一宮町、旭市、匝瑳市、東庄町、横芝光町、山武市、銚子市、九十九里町、印西市
- 群馬県：嬭恋村、川場村、沼田市
- 静岡県：伊豆市、下田市、西伊豆町、南伊豆町、沼津市、松崎町、東伊豆町、伊東市
- 神奈川県：山北町、大磯町、三浦市、横須賀市、横浜市緑区
- 茨城県：日立市、鹿島市、ひたちなか市、土浦市、神栖市
- 山梨県：上野原市、北杜市
- 東京都：西東京市、東久留米市
- 埼玉県：八潮市
- ③主な設備被害：倒木による配電設備の損壊、配電設備への飛来物、樹木接触 等
- ④復旧見通し：復旧作業中
- 中部電力（株）（10月6日（月）11:00時点）
- ①停電戸数：約14,590戸（延べ停電数 約39,220戸）
- ②現在の停電地域：
- 愛知県：知多郡南知多町、田原市、豊橋市、北設楽郡設楽町、新城市
- 静岡県：静岡市葵区・清水区、富士宮市、焼津市、牧之原市、榛原郡吉田町、湖西市、浜松市北区・天竜区、御前崎市、掛川市、菊川市、磐田市、袋井市
- 三重県：津市、伊勢市、松阪市、鳥羽市
- 長野県：下伊那郡阿南町、飯田市、下伊那郡松川町
- ③主な設備被害：倒木による高圧線断線 等
- ④復旧見通し：調査中
- 北陸電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：0戸（延べ停電数 約587戸）
- 関西電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：約1,200戸（延べ停電数 約17,620戸）
- ②現在の停電地域：
- 奈良県：吉野郡川上村、吉野郡十津川村
- 和歌山県：和歌山市、東牟婁（ひがしむろ）郡那智勝浦（なちかつうら）町、西牟婁（にしむろ）郡上富田（かみとんだ）町
- ③主な設備被害：風雨による配電設備の損傷 等
- ④復旧見通し：復旧作業中
- 中国電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：約0戸（延べ停電数 約19,000戸）
- 四国電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：約0戸（延べ停電数 約13,900戸）
- 九州電力（株）（10月6日（月）12:00時点）
- ①停電戸数：約700戸（延べ停電数 約75,600戸）
- ②現在の停電地域：
- 宮崎県：日南市
- 鹿児島県：奄美市、鹿児島郡十島村、大島郡大和村・喜界町
- ③主な設備被害：強風等による高圧配電線の断線など
- ④復旧見通し：未定（現在復旧中）
- 沖縄電力（株）（10月6日（月）6:00時点）
- ①停電戸数：0戸（延べ停電数 約300戸）

イ ガス（経済産業省調べ：10月6日 13:30 現在）

現時点で被害情報なし

ウ 通信（総務省調べ：10月6日 13:00 現在）

	事業者	被害状況等
固 定 電 話	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンクテレコム	・被害なし。

携帯電話等	NTT ドコモ	・11→20局（茨城県：2局、千葉県：6局、神奈川県：3局、静岡県：3局、三重県：2局、京都府：1局→復旧、兵庫県：1局、愛媛県：1局→復旧、熊本県：1局、宮崎県：2局→復旧、鹿児島県：5→2局）が停波。
	KDDI (au)	・15→10局（千葉県：2局、静岡県：1局、愛知県：1局、三重県：1局→復旧、徳島県：1局→復旧、宮崎県：1局→復旧、鹿児島県：9→4局、沖縄県：2局）が停波。
	ソフトバンクモバイル	・28→47局（千葉県：12局、神奈川県：2局、長野県：2局、静岡県：3→9局、三重県：2局、和歌山県：6局、岡山県：2→1局、山口県：2→1局、徳島県：1局、愛媛県：2局、高知県：1局、鹿児島県：9→8局）が停波。
	ワイモバイル	【携帯電話】 ・7局（千葉県：4局、東京都：2局、静岡県：1局）が停波。 【PHS】 ・22→46局（千葉県：15局、静岡県：14局、神奈川県：13局、鹿児島県：22→4局）が停波。
	UQコミュニケーションズ*	・17→80局（埼玉県：2局、東京都：11局、千葉県：1→31局、東京都：2局→復旧、神奈川県：3→15局、長野県：1局→復旧、静岡県：1→8局、愛知県：3局、三重県：1→2局、京都府：2局、兵庫県：3局、和歌山県：2局、岡山県：1局）が停波。
	ワイレスシティプランニング*	・7→20局（千葉県：13局、神奈川県：3局、静岡県：1→4局、愛知県：1局→復旧、三重県：5局→復旧）が停波。

エ 放送（総務省調べ：10月6日13:00現在）

- ・テレビジョン：現時点で被害情報なし

(4) 道路関係（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

【高速道路】

- ・被災による通行止めなし

【公社有料】

- ・被災による通行止めなし

【直轄国道】

- ・被災による通行止め：5区間

※○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 国道42号	ワカヤマ ケンニシムロゲン チョウスサミ クチワフカ 和歌山県西牟婁郡すさみ町 周参見～口和深	越波	10/6 3:40～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり
○ 国道42号	ワカヤマ ケンヒガシムロ ゲンクシモトチウワフカ 和歌山県東牟婁郡串本町 和深	越波	10/6 2:30～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり
○ 国道42号	ワカヤマ ケンヒガシムロゲン クシモトチウワゴ 和歌山県東牟婁郡串本町 田子	越波	10/6 2:45～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり
○ 国道42号	ワカヤマ ケンニシムロゲン チョウエスミ 和歌山県西牟婁郡すさみ町 江住	越波	10/6 3:50～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり
○ 国道42号	ワカヤマ ケンヒガシムロゲン クシモトチウウヒメ イグシ 和歌山県東牟婁郡串本町 姫～伊串	越波	10/6 3:55～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり

【補助国道】

- ・被災による通行止めなし

【都道府県・政令市道】

- ・宮崎県：2区間（倒木）
- ・茨城県：1区間（冠水）
- ・埼玉県：1区間（冠水）

(5) 鉄道関係（国土交通省調べ：10月6日6:00現在）

・28事業者71路線で運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
JR東日本	総武線	成東駅～銚子駅間	10/6	始発			
	成田線	成田駅～松岸駅間	10/6	始発			
	鹿島線	全線	10/6	始発			
	外房線	上総一ノ宮駅～安房鴨川駅間	10/6	始発			
	内房線	君津駅～安房鴨川駅間	10/6	始発			
	久留里線	全線	10/6	始発			
	小海線	小淵沢駅～中込駅間	10/6	6:00			
JR東海	紀勢線	多気駅～新宮駅間	10/5	15:00			
		亀山駅～多気駅間	10/6	始発			
	名松線	松阪駅～家城駅間	10/5	17:00			
	参宮線	伊勢市駅～鳥羽駅間	10/5	18:41			
		多気駅～伊勢市駅間	10/6	始発			
	御殿場線	御殿場駅～松田駅間	10/5	21:00			
		沼津駅～御殿場駅間	10/6	始発			
		松田駅～国府津駅間	10/6	始発			
	東海道線	熱海駅～米原駅間	10/6	始発			
		米原駅～関ヶ原駅間	10/6	始発			
	中央線	名古屋駅～中津川駅間	10/6	始発			
		中津川駅間～塩尻駅間	10/6	始発			
	関西線	名古屋駅～亀山駅間	10/6	始発			
	美濃赤坂線	大垣駅～美濃赤坂駅間	10/6	始発			
	武豊線	大府駅～武豊駅間	10/6	始発			
	高山線	岐阜駅～美濃太田駅間	10/6	始発			
		美濃太田駅間～猪谷駅間	10/6	始発			
	太多線	多治見駅～美濃太田駅間	10/6	始発			
	飯田線	豊橋駅～新城駅間	10/6	始発			
		新城駅～辰野駅間	10/6	始発			
身延線	富士駅～甲府駅間	10/6	始発				

JR西日本	山陽線	新南陽駅～防府駅間	10/6	始発			
	因美線	津山駅～智頭駅間	10/6	始発			
	和歌山線	王寺駅～和歌山駅間	10/6	始発			
	紀勢線	新宮駅～和歌山市駅間	10/6	始発			
	阪和線	天王寺駅～和歌山駅間	10/6	始発			
	関西空港線	日根野駅～関西空港駅間	10/6	始発			
	関西線	亀山駅～JR難波駅間	10/6	始発			
		亀山駅～加茂駅間	10/6	始発			
	おおさか東線	放出駅～久宝寺駅間	10/6	始発			
	奈良線	木津駅～京都駅間	10/6	始発			
	桜井線	奈良駅～高田駅間	10/6	始発			
	湖西線	近江塩津駅～堅田駅間	10/6	始発			
草津線	柘植駅～草津駅間	10/6	始発				
JR四国	高德線	志度駅～引田駅間	10/6	始発			
鹿島臨海鉄道	大洗鹿島線	大洗駅～鹿島神宮駅間	10/6	6:00			
	鹿島臨港線	全線	10/6	6:00			
わたらせ渓谷鉄道	わたらせ渓谷線	大間々駅～間藤駅間	10/6	始発			
いすみ鉄道	いすみ線	全線	10/6	始発			
箱根登山鉄道	鉄道線	全線	10/6	始発			
	鋼索線	全線	10/6	始発			
東海交通事業	城北線	勝川駅～枇杷島駅間	10/6	始発			
明知鉄道	明知線	恵那駅～明智駅間	10/6	始発			
長良川鉄道	越美南線	美濃太田駅～北濃駅間	10/6	始発			
大井川鐵道	大井川本線	金谷駅～千頭駅間	10/6	始発			
	井川線	千頭駅～接岨峡温泉駅間	10/6	始発			
岳南電車	岳南鉄道線	吉原駅～岳南江尾駅間	10/6	始発			
愛知環状鉄道	愛知環状鉄道線	岡崎駅～高蔵寺駅間	10/6	始発			
名古屋臨海高速鉄道	西名古屋港線	名古屋駅～金城ふ頭駅間	10/6	始発			
伊勢鉄道	伊勢線	河原田駅～津駅間	10/6	始発			
天竜浜名湖鉄道	天竜浜名湖線	掛川駅～新所原駅	10/6	始発			

遠州鉄道	鉄道線	新浜松駅～西鹿島駅間	10/6	始発			
豊橋鉄道	渥美線	新豊橋駅～三河田原駅間	10/6	始発			
	市内線	駅前停留場～赤岩口停留場間	10/6	始発			
		井原停留場～運動公園前停留場間	10/6	始発			
名古屋ガイドウェイバス	志段味線	大曾根駅～小幡緑地駅間	10/6	始発			
近畿日本鉄道	名古屋線	伊勢中川駅～近鉄名古屋駅間	10/6	始発			
	大阪線	青山町駅～伊勢中川駅間	10/6	始発			
	山田線	伊勢中川駅～宇治山田駅間	10/6	始発			
	鳥羽線	宇治山田駅～鳥羽駅間	10/6	始発			
	志摩線	鳥羽駅～賢島駅間	10/6	始発			
	湯の山線	近鉄四日市駅～湯の山温泉駅間	10/6	始発			
	鈴鹿線	伊勢若松駅～平田町駅間	10/6	始発			
	内部線	近鉄四日市駅～内部駅間	10/6	始発			
	八王子線	日永駅～西日野駅間	10/6	始発			
三岐鉄道	三岐線	近鉄富田駅～西藤原駅間	10/6	始発			
	北勢線	西桑名駅～阿下喜駅間	10/6	始発			
養老鉄道	養老線	桑名駅～揖斐駅間	10/6	始発			
伊豆急行	伊豆急行線	伊東駅～伊豆急下田駅間	10/6	始発			
名古屋鉄道	名古屋本線	伊奈駅～豊橋駅間	10/6	始発			
樽見鉄道	樽見鉄道線	大垣駅～樽見駅間	10/6	始発			
北近畿タンゴ鉄道	宮津線	全線	10/6	始発			
	宮福線	全線	10/6	始発			
紀州鉄道	紀州鉄道線	全線	10/6	始発			

(6) 文教施設関係（文部科学省調べ：10月6日13:00現在）

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
鹿児島県		1					1
計		1					1
		中	1				

※屋根材の破損

(7) その他

ア がれき等災害廃棄物の発生状況（環境省調べ：10月6日12:00現在）

現在発生状況の詳細を調査中

イ 廃棄物処理施設の被災状況（環境省調べ：10月6日12:00現在）

現時点において被害情報なし

## 5 政府の主な対応

### (1) 官邸の対応

- ・情報連絡室を設置（10月4日16:42）

### (2) 国民への呼びかけ

- ・台風第18号の接近に伴う大雨や強風への対応について、山谷内閣府特命担当大臣（防災）から国民へ呼びかけ（10月5日）

### (3) 関係省庁災害警戒会議の開催等

- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣出席のもと、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第6回本部会議との合同により、台風第18号に係る関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の気象の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（10月3日17:30）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣出席のもと、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第7回本部会議との合同により、台風第18号に係る関係省庁災害警戒会議（第2回）を開催し、今後の気象の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（10月5日16:30）

## 6 各府省庁の対応

### (1) 内閣府の対応

- ・情報連絡室を設置（10月3日17:30）
- ・各都道府県に対し、被害状況の的確かつ迅速な把握による災害救助法の適用に関する前広な検討とその情報提供、及び避難所を設置する際の生活環境の整備等の配慮について要請（10月3日14:30）
- ・被災都道府県に対し、住家の被害状況調査の適切な実施、被災者生活再建支援制度の適用又はそれに準じる都道府県独自支援措置の活用等について、被災者支援に万全の対応を行うよう要請（10月6日15:16）

### (2) 警察庁の対応

- ・警察庁は、広島市の土砂災害及び御嶽山噴火に係る非常災害警備本部を設置中のところ、同体制において併せて本台風に関する災害対応を実施。関係管区警察局や都道府県警察との連絡体制を構築し、救出救助活動、関連情報収集等の災害警備活動を実施。（10月4日～）
- ・関係都道府県警察において、冠水等の発生危険箇所や沿岸地域等に対する警戒活動や付近住民に対する避難呼びかけを実施。

### (3) 消防庁の対応

- ・災害対策室設置（10月5日12:00）
- ・全都道府県に対し、「台風第18号等による大雨について」の大雨警戒情報を発出（10月3日18:00）

### (4) 海上保安庁の対応

- ・気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、即応態勢を維持。
- ・港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあっては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- ・台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認めた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。

### (5) 財務省の対応

- ・愛知県内の地方公共団体に対し、使用可能な国有地リスト（庁舎・未利用地）を情報提供（10月1日）
- ・岐阜県、静岡県、三重県内の地方公共団体に対し、使用可能な国有地リスト（庁舎・未利用

地)を情報提供 (10月2日)

## (6) 文部科学省の対応

- ・各都道府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請 (10月1日、2日、3日、5日)
- ・引き続き教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集に努める。

## (7) 農林水産省の対応

- ・大雨等に伴う二次災害の発生防止及び緊急を要する復旧箇所の応急対策の実施について通知を发出 (台風第18号) (10月2日)
- ・台風第18号に備えた山地災害未然防止及び林道災害発生時の対応について通知を发出 (10月3日)
- ・台風第18号に対する備えと被害報告等 (漁港・海岸保全施設・共同利用施設等) について通知を发出 (10月3日)

## (8) 国土交通省の対応

- ・国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。

### 【リエゾンの派遣】

- ・自治体支援 (三重県、岐阜県、静岡県、静岡県伊豆市、静岡県富士市、愛知県、愛知県名古屋市のため最大13名派遣 (10/5~6)。

### 【災害対策機械等の出動状況】 (10月6日 6:00 現在)

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
中部地整	三重県鈴鹿市白子2丁目 (鈴鹿市渚排水機場)	内水排除 (堀切川)	排水ポンプ車	1	待機中	10月3日~
中部地整	三重県鈴鹿市白子2丁目 (鈴鹿市渚排水機場)	内水排除 (堀切川)	照明車	1	待機中	10月3日~
中部地整	静岡県田方郡函南町肥田	内水排除 (来光川)	排水ポンプ車	1	稼働中	10月5日~
中部地整	静岡県三島市御園	内水排除 (大場川)	排水ポンプ車	1	稼働中	10月6日~
中部地整	静岡県富士市五貫島 (元富士排水樋管)	内水排除 (四ヶ郷用水路、元富士用水路)	排水ポンプ車	1	待機中	10月5日~
中部地整	静岡県菊川市嶺田 (平田出張所)	内水排除 (菊水川系黒沢川)	排水ポンプ車	2	待機中	10月5日~
近畿地整	和歌山県東牟婁郡串本町姫	道路越波 (国道42号)	照明車	1	待機中	10月5日~
四国地整	高知県高岡郡日高村下村 (神母樋門)	内水排除 (仁淀川水系日下川)	排水ポンプ車	1	稼働後待機中	10月5日~
四国地整	高知県高岡郡日高村下村 (神母樋門)	内水排除 (仁淀川水系日下川)	照明車	1	待機中	10月5日~
四国地整	高知県吾川郡いの町音竹 (宇治川樋門)	内水排除 (仁淀川水系宇治川)	排水ポンプ車	1	待機中	10月5日~
四国地整	高知県吾川郡いの町枝川	内水排除 (仁淀川水系宇治川)	排水ポンプ車	1	待機後撤収済	10月5日~10月6日
四国地整	高知県長岡郡大豊町怒田	斜面監視 (怒田地すべり地区)	照明車	1	稼働後待機中	10月5日~
四国地整	高知県長岡郡大豊町怒田	斜面監視 (怒田地すべり地区)	衛星通信車	1	稼働中	10月5日~

## (9) 気象庁の対応

- ・台風第18号に関する報道等への説明を実施 (10月3日17:30)
- ・台風第18号に関する記者会見を実施 (10月4日17:15、10月5日11:15)
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。